



みやざきの道路 2026



有永山之口停車場線
山之口運動公園前工区（都城市）



高千穂通り（宮崎停車場線）
HAROW高千穂通前（宮崎市）



国道448号
蔵元橋側道橋（串間市）

C O N T E N T S

●宮崎県の概要	1	●地域高規格道路	9	●県南地域の道路整備	25
●宮崎県の道路改良率	1	●都市内道路の整備	11	●県事業の主な完成・供用予定工区	27
●道路交通の現況	2	●道路の整備	13	●一般有料道路	28
●道路整備の方向性	3	●道路の維持管理と老朽化対策	17	●緊急輸送道路	29
●道路の予算	4	●道路環境の整備	19	●重要物流道路	30
●宮崎県新広域道路交通ビジョン・計画	5	●県北地域の道路整備	21	●九州道路啓開計画	31
●高規格幹線道路	7	●県央地域の道路整備	23	●道路整備年表	33



宮崎県の概要



宮崎県は、九州地方の南東部に位置し、人口は1,019千人（令和7年10月1日推計）で全国の約0.8%、県土面積は7,734km²で国土の約2%を占めており、9市14町3村で構成されています。年間を通して気温が高く、温暖な気候に恵まれ、日照時間、快晴日数は全国でもトップクラスにあるなど、優れた自然条件を有しています。また、祖母山系や霧島連山をはじめとする緑豊かな山々や、日南海岸や日豊海岸などの美しい海岸線など優れた自然環境に恵まれており、自然公園面積は91,919haで県土の約12%を占めているほか、105haの海域公園地区が指定されています。

●県の花



●県の木



●県の鳥



●県内市町村人口



（宮崎県の推計人口
みやざきのうごき2025）



宮崎県の道路改良率



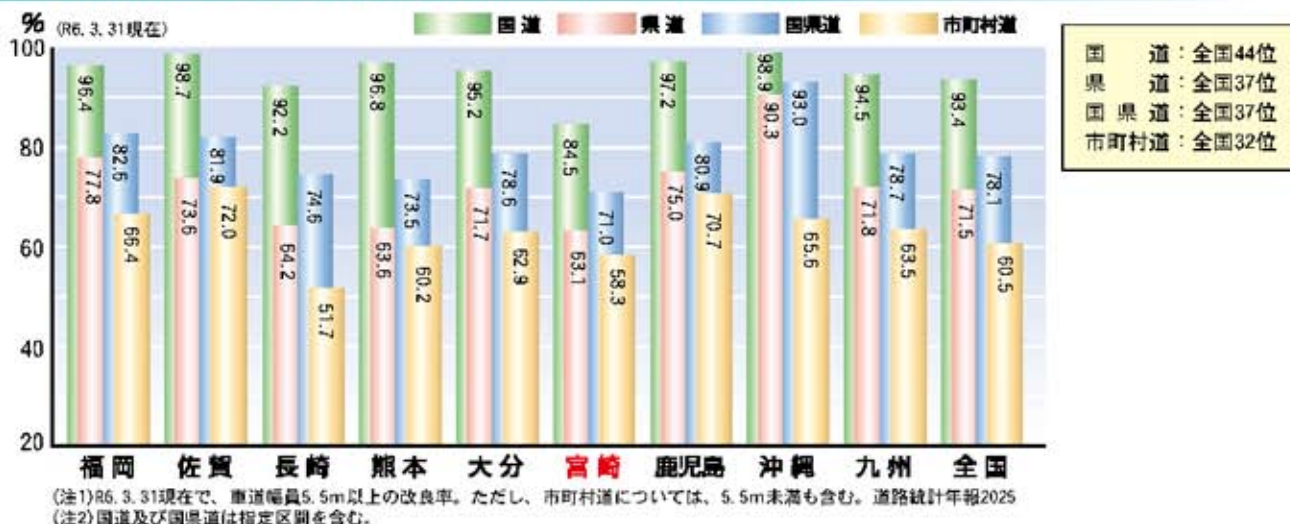
区 分	路線数	実延長	規格改良済			
			5.5m未満を除く		5.5m未満を含む	
			延長	率	延長	率
高速自動車国道	3	219,592.0	219,592.0	100.0	219,592.0	100.0
国 道	指定区間計	324,058.0	324,058.0	100.0	324,058.0	100.0
	指定区間	319,679.0	319,679.0	100.0	319,679.0	100.0
	有料道路	4,379.0	4,379.0	100.0	4,379.0	100.0
	指定区間外	868,919.9	687,161.2	79.1	710,299.0	81.7
	計	1,192,977.9	1,011,219.2	84.8	1,034,357.0	86.7
県 道	主要地方道計	968,479.5	738,259.2	76.2	782,432.8	80.8
	主要地方道	952,159.5	721,939.2	75.8	766,112.8	80.5
	有料道路	16,320.0	16,320.0	100.0	16,320.0	100.0
	一般県道	1,049,924.4	539,946.7	51.4	590,355.6	56.2
	県道計	2,018,403.9	1,278,205.9	63.3	1,372,788.4	68.0
国 県 道 計	210	3,211,381.8	2,289,425.1	71.3	2,407,145.4	75.0
市 町 村 道	一 級	1,643,967.0	1,071,496.0	65.2	1,445,695.0	87.9
	二 級	1,489,321.0	509,909.0	34.2	1,123,654.0	75.4
	そ の 他	32,985	13,747,644.0	9.3	7,293,356.0	53.1
	計	34,675	16,880,932.0	17.0	9,862,705.0	58.4
総 計	34,888	20,311,905.8	5,373,640.1	26.5	12,489,442.4	61.5

※現況、計画及び新設を含む。
※有料道路を含む、自動車道は含まない。

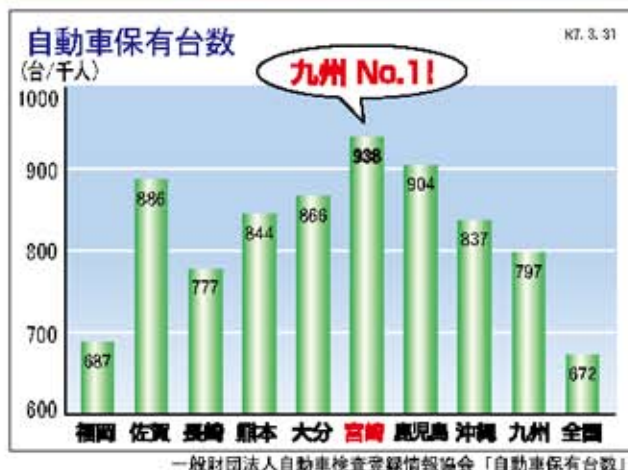
（宮崎県道路施設現況調査 R7.4.1現在）



九州各県の道路整備状況 (九州各県の国・県・市町村道改良率)



道路関係データ



「宮崎県道路利用者協議会」及び「宮崎県道路整備促進期成同盟会」

道路整備の重要性を国やその他関係機関に訴える全国組織として「全国道路利用者会議」と「道路整備促進期成同盟会全国協議会」があり、本県の協議会及び期成同盟会は、それぞれの団体を構成する地方組織として、全国大会への参加や道路予算獲得のための要望活動等を行っています。令和8年7月21日に、本県の協議会及び期成同盟会の総会を開催し、下記の要望事項を決議しました。

決 議

- 強い地域経済の構築のため、投資拡大や生産性向上につながる東九州自動車道や九州中央自動車道をはじめとする高規格道路の未整備区間の解消や、産業拠点へのアクセス道路の整備など、道路ネットワークの機能強化を図ること
- 国土強靱化実施中期計画を踏まえた関係予算については、危機管理投資による強い経済の実現の観点も踏まえ、通常予算とは別枠で、必要な予算を確保すること
- 安心して道路空間を利用できるよう、安全な走行空間の確保に向け、計画的な老朽化対策を推進すること
- 高速道路料金について、利用に応じた料金制度としつつ、事業者向け割引を継続すること
- カーボンニュートラルの推進やドライバー不足への対応等のための渋滞対策、休憩施設や交通結節機能の強化を推進すること
- 大規模自然災害に即応するため、地方整備局及び県内河川国道事務所・出張所の体制強化や必要となる資機材の更なる確保に取り組むこと

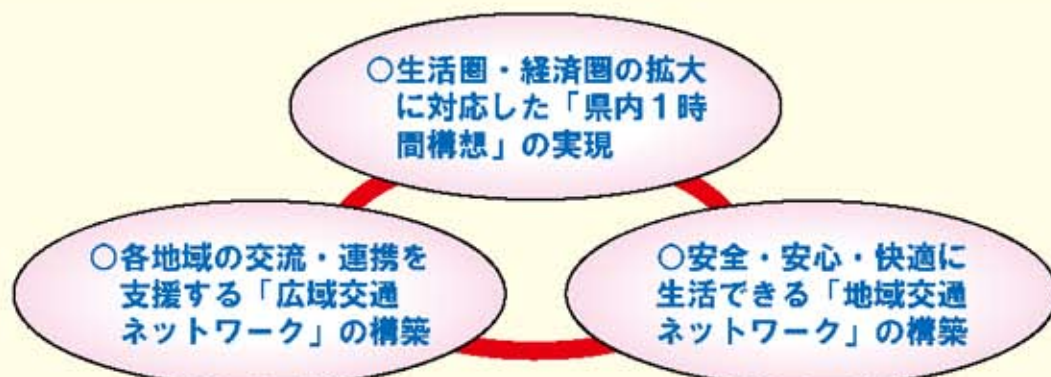
これらの項目を踏まえ、本県の経済や地域の生活・なりわいのため、資材価格の高騰、近年の建設業における人件費の上昇等の影響を十分に踏まえ、計画的かつ長期安定的な道路整備・管理が進められるよう、新たな財源の創設等により、令和七年度補正予算と令和八年度当初予算を合わせた規模を上回る予算を継続的に確保するとともに、令和九年度道路関係予算は、所要額を満額確保すること。



宮崎県の道路整備方針

本県の道路整備においては、道路を取り巻く様々な環境の変化や新たな課題、県民のニーズなどを踏まえ、「地域の活力向上と活性化」、「地域の自立と発展」、「安全で快適な暮らし」の実現に寄与する道づくりを進めることとしています。

道づくりの基本目標



道づくりの基本方針

1 力強い「経済」の浮揚を支援する道づくり

- ・九州の一体的発展に向けた広域的活動の連携を支援する道づくり
- ・産業活動を支援する道づくり

2 定住自立を図る「地域」の発展を支援する道づくり

- ・地域間交流を促進する道づくり
- ・救急医療施設へのアクセス向上を支援する道づくり
- ・都市及び都市近郊における円滑な移動を支援する道づくり
- ・個性を活かした魅力あるまちづくりを支援する道づくり

3 安全・安心な「暮らし」の確保を支援する道づくり

- ・災害時、異常事態発生時における住民生活への影響を軽減する道づくり
- ・お年寄りや子供を含む全ての人の安全・安心を確保できる道づくり
- ・環境の保全に寄与する道づくり
- ・効果的な道路交通情報などの提供
- ・安全・快適な道路環境を将来にわたって守るための計画的・効率的な維持管理の推進

宮崎県総合計画アクションプラン（R5.6）における道路関連指標

プログラムⅡ 希望ある未来への飛躍に向けた基盤づくり

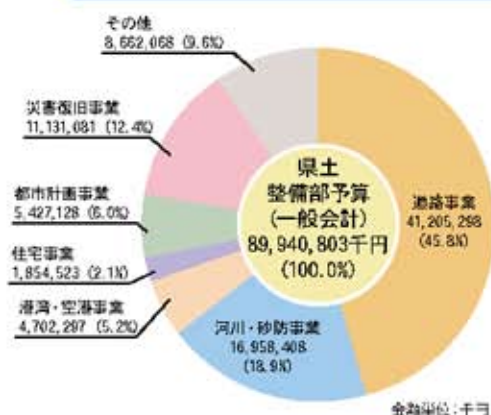
交通・物流ネットワークの維持・充実	現況値（R7年度末）	目標値（R8年度末）
高規格道路整備率	81.5%	81.5%

命や暮らしを守る災害に強い県づくり	現況値（R7年度末）	目標値（R8年度末）
緊急輸送道路改良率	85.4%	85.5%

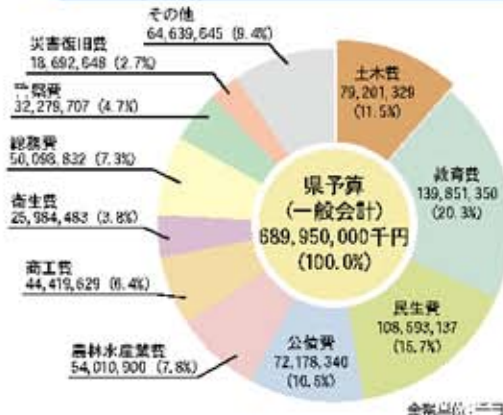


令和8年度予算

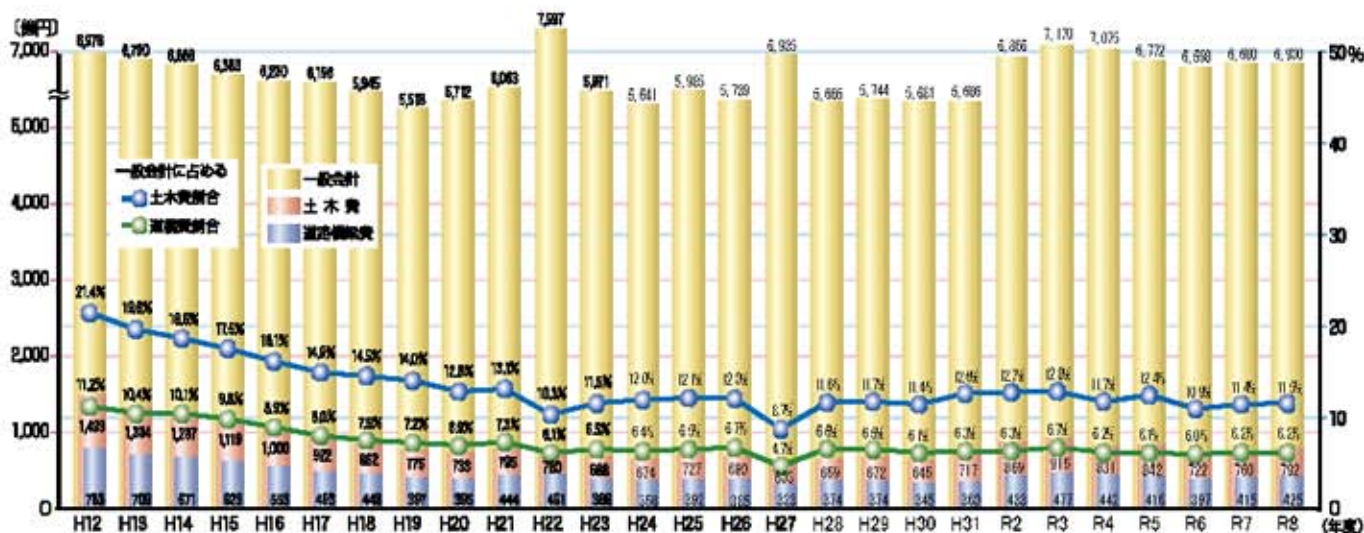
令和8年度県土整備部事業別予算



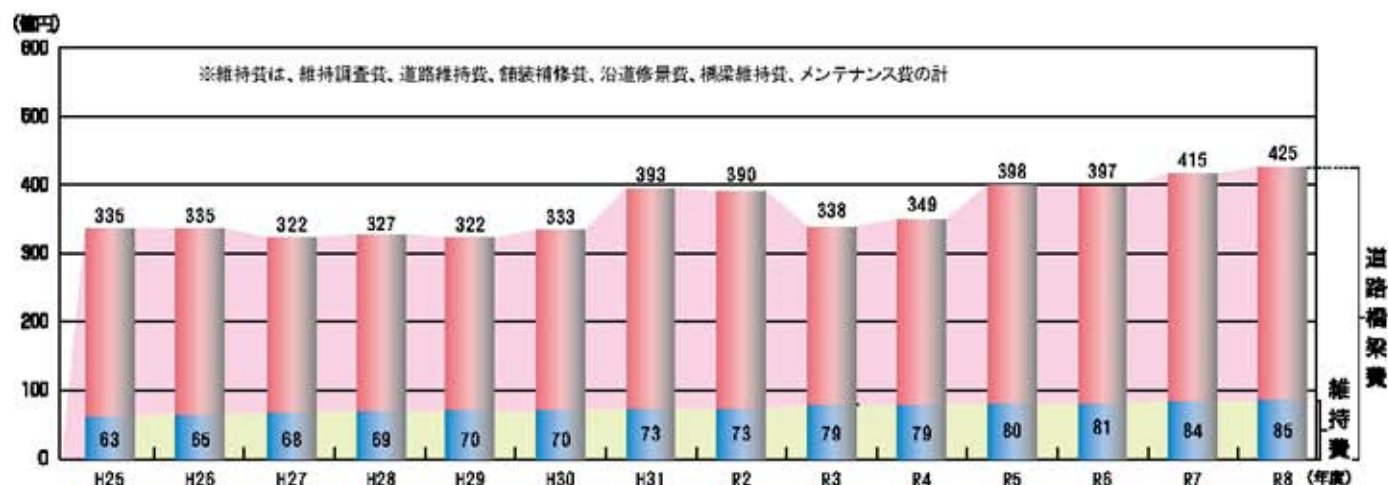
令和8年度県予算に占める土木関係予算



県予算の推移 (決算) (但し、R6、R7は当初予算)



道路予算の推移 (当初予算) (但し、H27、H31、R5は6月補正を含む予算)





重要物流道路制度を契機とし、全国各地域において「新広域道路交通ビジョン・計画」を策定することとなっており、本県においても、宮崎県の実情や将来像を踏まえた概ね20～30年間の中長期的な観点から広域的な道路交通の今後の方向性を定める「宮崎県新広域道路交通ビジョン」及び「宮崎県新広域道路交通計画」を策定しました。

● 広域道路とは

■ 高規格道路（高規格幹線道路、地域高規格道路）

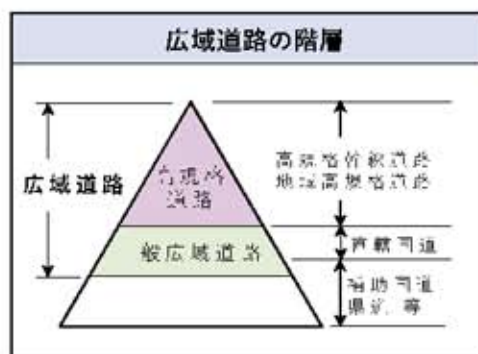
- ・ 県内や他県の主要都市間を連絡する道路
- ・ 主要都市内の高速ICへアクセスする道路・環状道路
- ・ 上記道路と重要な空港・港湾を連絡する道路
- ・ サービス速度：概ね60km/h以上

■ 一般広域道路（直轄国道、補助国道等）

- ・ 広域交通の拠点となる都市を効率的・効果的に連絡する道路
- ・ 高規格道路や一般広域道路と重要な港湾・空港を連絡する道路
- ・ サービス速度：概ね40km/h以上

■ 構想路線

- ・ 高規格道路としての役割が期待されるものの、起終点が決まっていない等、個別路線の調査に着手している段階にない道路



● 広域的な道路交通の基本方針

広域道路ネットワーク

- 九州の一体的発展に向けた広域的活動の連携を支援する道づくり
- 防災・減災、国土強靱化に向けた道づくり

交通・防災拠点

- 交通拠点施設を核とした中心市街地活性化と交通施策の推進
- 公共交通による広域移動の円滑化及び大規模災害時の防災機能の強化

ICT交通マネジメント

- 都市部の渋滞対策や中山間地域における移動手段の確保などの課題解決に向けたICT活用の推進

● 広域道路ネットワーク計画

新たな広域道路ネットワーク

※ ネットワーク図は別紙参照

■ 高規格道路（6路線）

- ・ 東九州自動車道
- ・ 九州中央自動車道
- ・ 宮崎自動車道
- ・ 宮崎東環状道路
- ・ 延岡インターアクセス道路
- ・ 都城志布志道路

■ 一般広域道路（7路線）

- ・ 国道10号
- ・ 国道220号
- ・ 熊本延岡道路(国道218号)
- ・ 宮崎環状道路
- ・ 人吉西米良宮崎道路(国道219号)
- ・ 日南都城道路(国道222号等)
- ・ 細島港アクセス道路(国道327号、県道日知屋財光寺線)

■ 構想路線（6路線）

- ・ 大野高千穂道路
- ・ 阿蘇高千穂道路
- ・ 中九州縦貫道路
- ・ 高千穂日向道路
- ・ 日南串間道路
- ・ 宮崎港アクセス道路

● 交通・防災拠点計画

主な施策

- 交通結節点(宮崎駅等)を拠点とした、各交通機関の連携によるマイカーを利用しなくても移動可能な環境づくり
- 道の駅における防災機能や交通結節点機能の強化



グリーンスローモビリティ
(「くるっぴー」R2.11.20～運行)



重点道の駅都城 配置図

※ 都市圏市街地振興拠点施設整備基本計画(令和2年3月)に加盟

● ICT交通マネジメント計画

主な施策

- ETC2.0の更なる普及と交通情報提供の拡充
- 公共交通事業者と物流業者が連携した客貨混載輸送の更なる拡大
- バスロケーションシステム(※)を活用し、高速バスの運行情報案内やスムーズな乗継ぎによる利便性向上
※バスロケーションシステム：GPS等を利用してバスの位置情報を収集することにより定時運行の調整等に役立てるシステム



路線バス接近の案内
(バスロケ)



客貨混載輸送



●九州ブロック 広域道路ネットワーク図

【計画策定時点 (R3.7.1時点)】

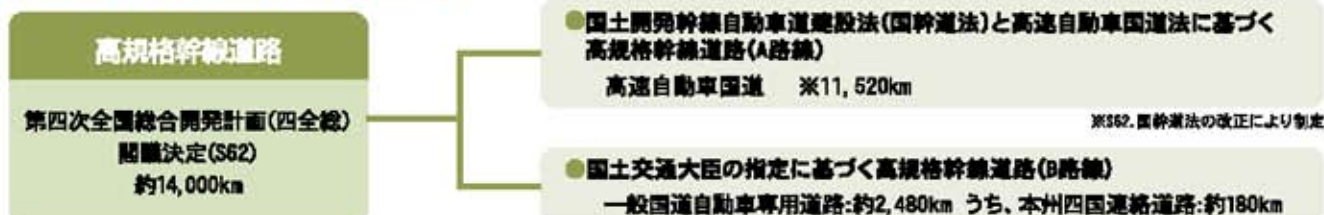




高規格幹線道路とは？

高速交通サービスを確保するために必要な自動車専用道路で、高速自動車国道と一般国道自動車専用道路をいいます。

高規格幹線道路の整備体系



本県では、九州縦貫自動車道(宮崎線・鹿児島線)、東九州自動車道、九州中央自動車道(九州横断自動車道延岡線)が高速自動車国道として位置付けられています。

県内の高速自動車国道の計画延長 331km のうち、令和 8 年 3 月末までに 264km(延岡南道路・国道 10 号延岡道路・国道 218 号北方延岡道路・国道 218 号高千穂日之影道路を含む。)が供用されましたが、供用率は 80%と依然低く、全国と比べても整備が遅れています。(全国 89%)

高規格幹線道路供用延長等

令和8年4月5日現在

	総延長	基本計画延長	整備計画延長	供用延長	供用率(%)
高規格幹線道路	約14,000km	—	—	12,396km	89
高速自動車国道等	11,520km	10,623km	9,428km	(1,138)注1 9,293km	(90) 80
有料道路方式区間	—	—	8,594km	8,503km	—
新直轄方式区間	—	—	834km	790km	—
一般国道の自動車専用道路	約2,480km	—	—	2,025km	82

※ () 内は、高速自動車国道に並行する一般国道自動車専用道路で外書きであり、高規格幹線道路の総延長に含まれている。(注1) 表一般国道自動車専用道路の供用延長には、一般国道のバイパス等を活用する区間が含まれる。

【供用率】

令和8年4月5日現在



九州の高規格幹線道路網状況



県内の事業中箇所

東九州自動車道

国道220号日南・志布志道路(3.2km)
国道220号油津・夏井道路(16.1km)
国道220号南郷奈留道路(13.3km)

九州中央自動車道

(九州横断自動車道延岡線)

国道218号藤原五ヶ瀬道路(3.9km)
国道218号五ヶ瀬高千穂道路(9.2km)
国道218号高千穂雲海橋道路(3.3km)

凡例

高速自動車国道

■ 開通区間(有料道路方式)

■ 開通区間(新直轄方式)

■■■■ 事業中区間(有料道路方式)

■■■■ 事業中区間(新直轄方式)

高速自動車国道に並行する

一般国道の自動車専用道路

■ 開通区間

■■■■ 事業中区間

一般国道の自動車専用道路

■ 開通区間

■■■■ 未開通区間

令和8年4月現在



●高速道路の暫定2車線区間の4車線化や優先整備区間について

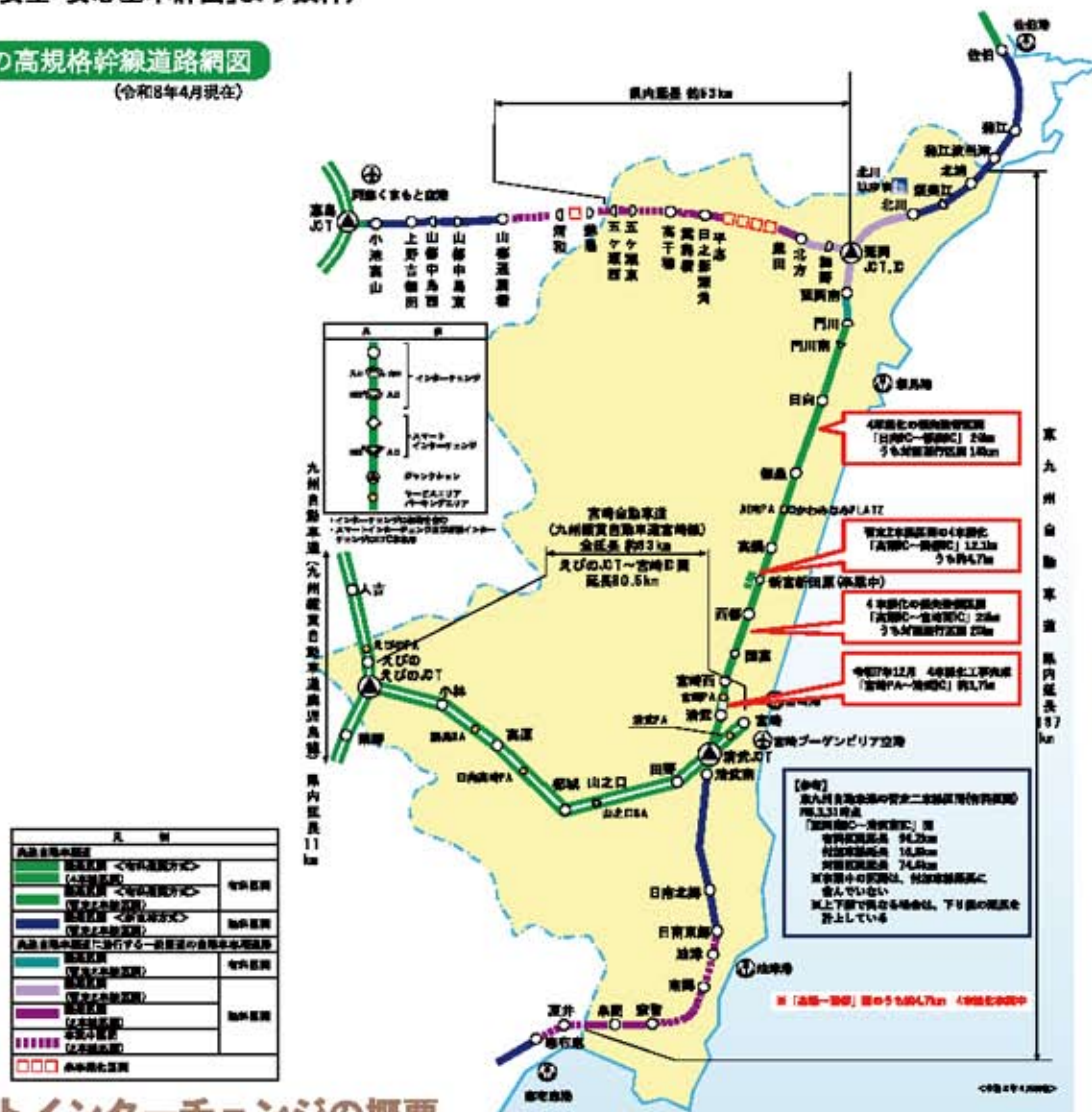
暫定2車線区間の4車線化は、災害時における信頼性の高い通行機能の確保や、平常時においても、時間信頼性や事故防止に大きく寄与することが期待されます。

県内では、令和7年12月に「宮崎PA～清武IC」間の約3.7kmが完成しました。また、平成31年9月に「日向IC～都農IC」間、「高鍋IC～宮崎西IC」間が、優先整備区間(※)に選定され、そのうち、「高鍋IC～西都IC」間の一部区間、約4.7kmが令和3年3月に事業化されています。

※優先整備区間とは、暫定2車線区間の4車線化を計画的に推進するため、優先的に事業化し整備する区間（「高速道路における安全・安心基本計画」より抜粋）

宮崎県の高規格幹線道路網図

(令和8年4月現在)



●スマートインターチェンジの概要

スマートインターチェンジは、通行可能な車両を ETC 搭載車両に限定しているインターチェンジです。利用車両が限定されているため、簡易な料金所の設置で済み、従来の IC に比べて低コストで導入できます。

開通済みのスマート IC は、全国では 165 箇所あり、このうち本県には、山之口スマート IC・門川南スマート IC・国富スマート IC の 3 箇所があります。また、全国で 51 箇所が整備中であり、このうち本県では、新富新田原スマート IC の整備に取り組んでいます。(令和 8 年 3 月 31 日時点)

ETC専用のためSA・PA、都市部などにコンパクトに設置可能

SA・PA接続型



インターチェンジのない市町村をはじめ、各所に数多く設置可能

本線直結型



- ・地域活性化の支援
- ・通勤時間の短縮や周辺道路の交通円滑化
- ・災害時の代替機能
- ・地域医療への貢献など





地域高規格道路は、高規格幹線道路と一体となって、地域構造を強化する役割を担っており、携帯・交流・結びいづれの機能を持っています。また、自動車専用道路あるいはそれと同程度の機能を持つ質の高い道路として位置づけられており、広域道路整備基本計画で高い交流機能を発揮する道路として位置づけられた“広域道路(交流促進型)”の中から選ばれます。

サービス速度

路線全体として概ね60km/h以上を確保。

設計速度

所定のサービス速度を確保するよう、60km/h以上を確保。

車線数

2車線以上。ただし、2車線の場合は、追い越し区間を適宜設置する。

サービス速度と構造イメージ

サービス速度	車線数	設計速度	交通方式 主要 その他	沿道 アクセス	中央部の 形式	原付等の 制限	歩行者・ 自転車	構造イメージ
70~80km/h以上	2以上 ^{※1}	80km/h以上	立体 立体	禁止	①分離 ②分離	可 可	禁止	自動車専用道路 (海側分離を含む。)
80km/h	2以上 ^{※1} 4以上	80km/h 80km/h以上	立体 立体	禁止	①分離 ②分離	可 可	禁止	アクセスコントロール
おおむね80km/h	4以上 2 ^{※1}	80km/h以上	立体 平面 交差 可	禁止 制限 アクセス等	分離 なし	不可	制限的に 分離	主要交差点立体化 沿道アクセス集約

※1:2車線の場合は、追い越し区間を適宜設置する。

※2:路線全体としてサービス速度がおおむね60km/h以上を確保できる場合に限り、平面交差も可。

※3:沿道施設への出入り量による本線交通への速度低下の影響について個々に検証し、所要のサービス速度を確保するための必要なアクセス制限を行う。

※4:2車線でサービス速度70km/h以上の場合。

※5:2車線の場合。

※6:沿道への出入り量が多く、本線交通への影響が予想される場合には、右折車両を排除するための簡易分離帯を設置する。

(R2.3.31現在)

県内の整備状況

計画路線

地域高規格道路名	区間名(道路名)	延長(km)	備考	供用率(%)	
宮崎東環状道路 (計画路線) L=30km	一ツ葉有料道路	20.2	直轄含む。供用16.2km	80	67
	国道219号	9.6	供用 9.6km	100	
都城志布志道路 (計画路線) L=44km <県内区間 L=22km>	国道10号 都城道路	13.4	供用 13.4km	100	100
	(主)都城東環状線	3.2	供用 3.2km	100	
	(一)飯野松山都城線	5.4	供用 5.4km	100	
延岡インターアクセス道路 (計画路線) L=3km	(一)延岡インター線	3.0	供用 3.0km	100	100
全 体	76.8km(県内54.8km)		供用済 計 50.8km	93	

候補路線

地域高規格道路名	区間名(道路名)	延長(km)
宮崎環状道路 (候補路線) L=24km	国道10号 住吉道路	6.4
	(主)宮崎西環状線	15.5
	国道220号 宮崎南BP	2.0
全 体	23.9km	

都城志布志道路

都城志布志道路は、宮崎県都城市から鹿児島県志布志市に至る延長約44kmの地域高規格道路であり、令和7年3月23日に全線が開通しました。

本路線の開通により、都城IC～志布志港間が約30分短縮されことに加え、宮崎自動車道と東九州自動車道が信頼性の高い本の道路で結ばれることとなり、南海トラフ地震などの大規模災害への対応力強化や、救急医療活動の迅速化、物流の効率化、周辺道路の渋滞緩和などの効果が発現しています。



都城IC

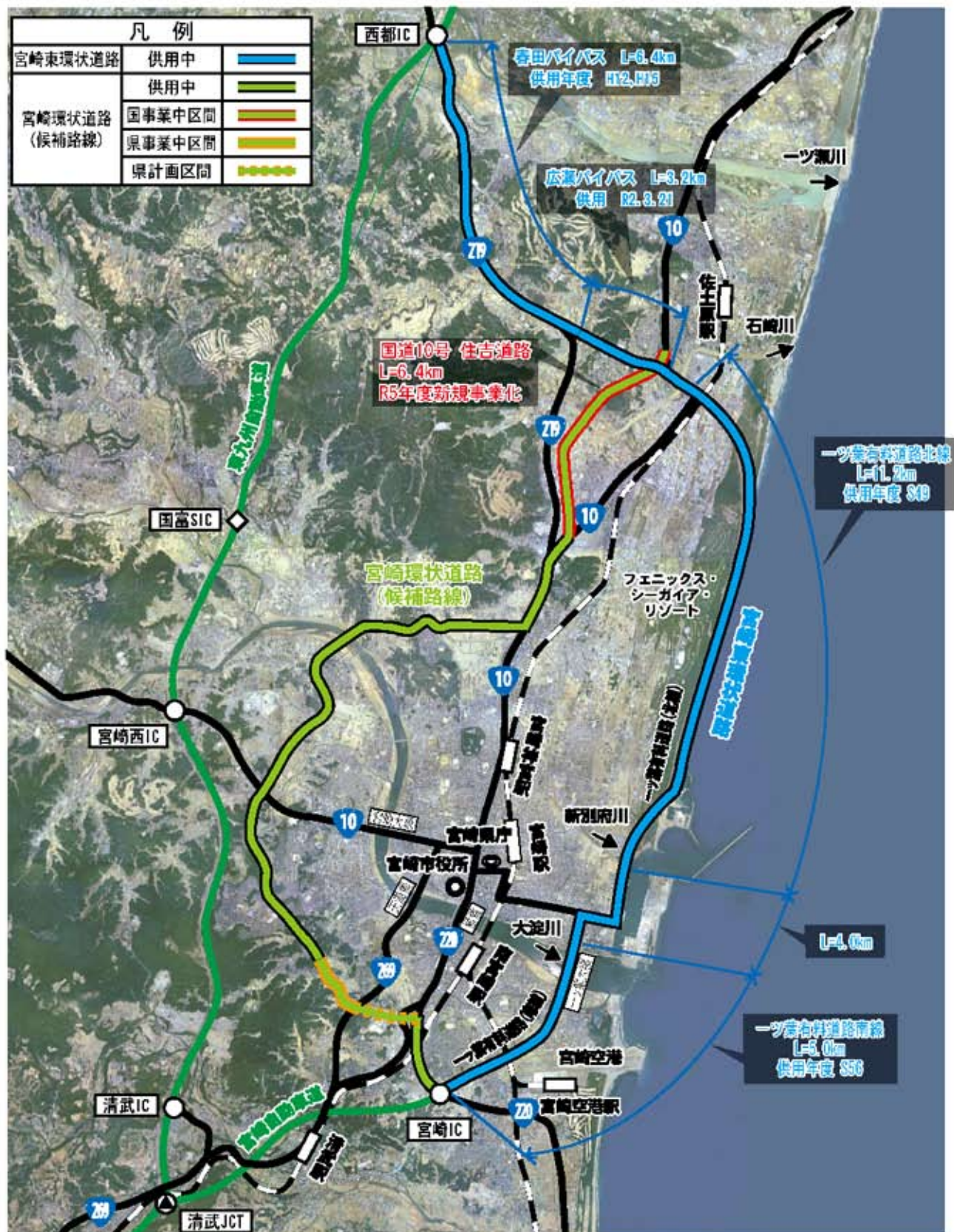




宮崎東環状道路、宮崎環状道路（候補路線）

宮崎東環状道路は、宮崎ICから西都ICに至る延長約30kmの地域高規格道路であり、物流拠点の宮崎港や宮崎空港とを結ぶほか、宮崎都市圏中心部の渋滞緩和にも大きく寄与する環状道路としての機能を有しています。

宮崎環状道路は、宮崎西環状線などで構成される延長約24kmの地域高規格道路（候補路線）であり、宮崎東環状道路と合わせ宮崎都市圏の外環状道路として位置付けています。



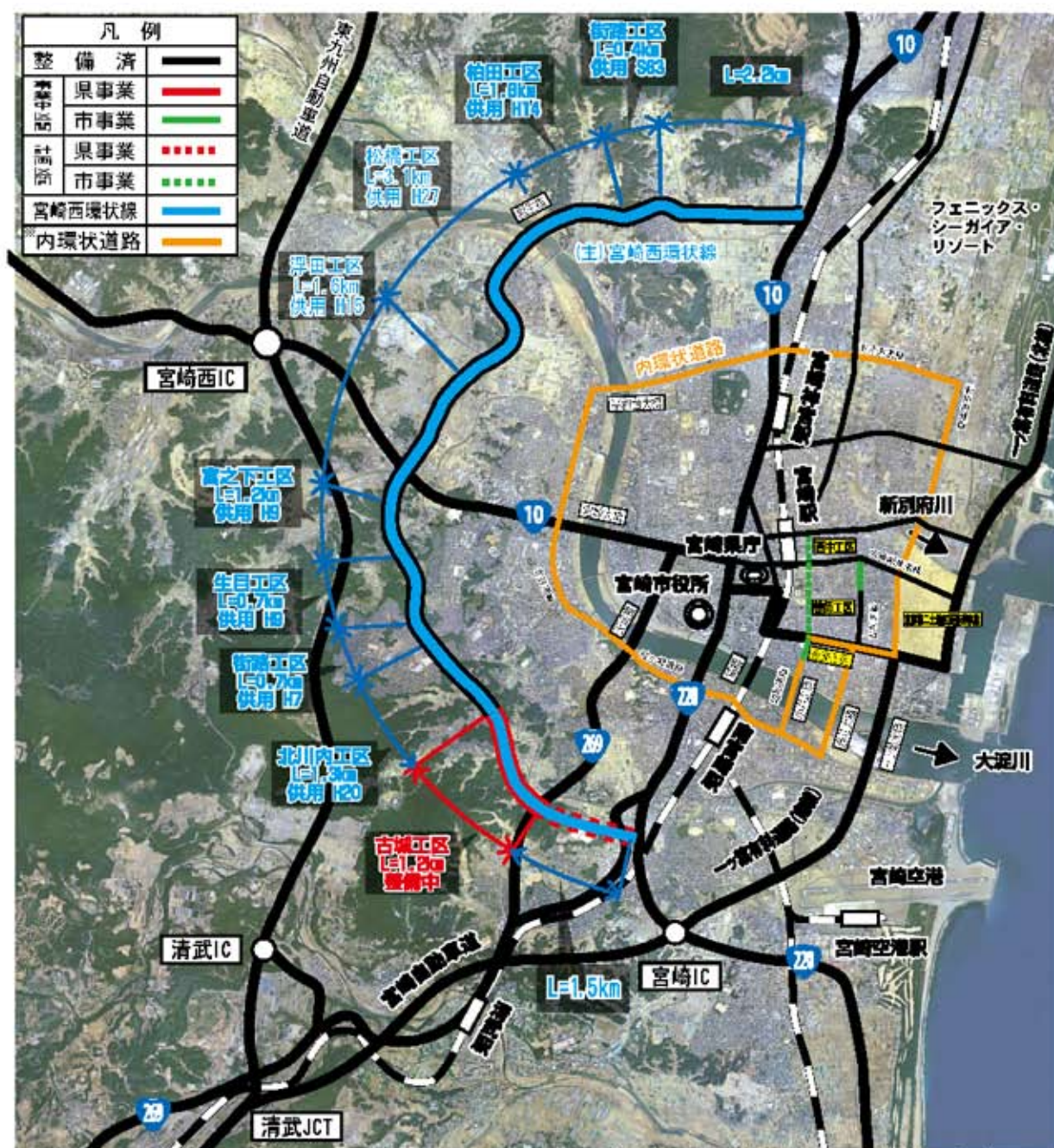


宮崎西環状線や内環状道路の整備

宮崎市街地に流入する交通は、国道10号、220号、269号などを通過し、市内中心部に集中するため、特に朝夕の混雑は著しいものがあります。このため、これらの道路を市街地郊外で環状的に結びつける主要地方道 宮崎西環状線の整備を進めております。宮崎西環状線は中心部へ流入する交通を分散し、通過交通を排除することで、交通混雑を緩和するとともに、周辺地域との連携を強化することを目的として計画しており、現在は古城工区において整備を進めています。

また、中心市街地をドーナツ状に囲む内環状道路として、円滑な交通の流れと快適な都市環境を確保するため、県と宮崎市で整備を進めています。

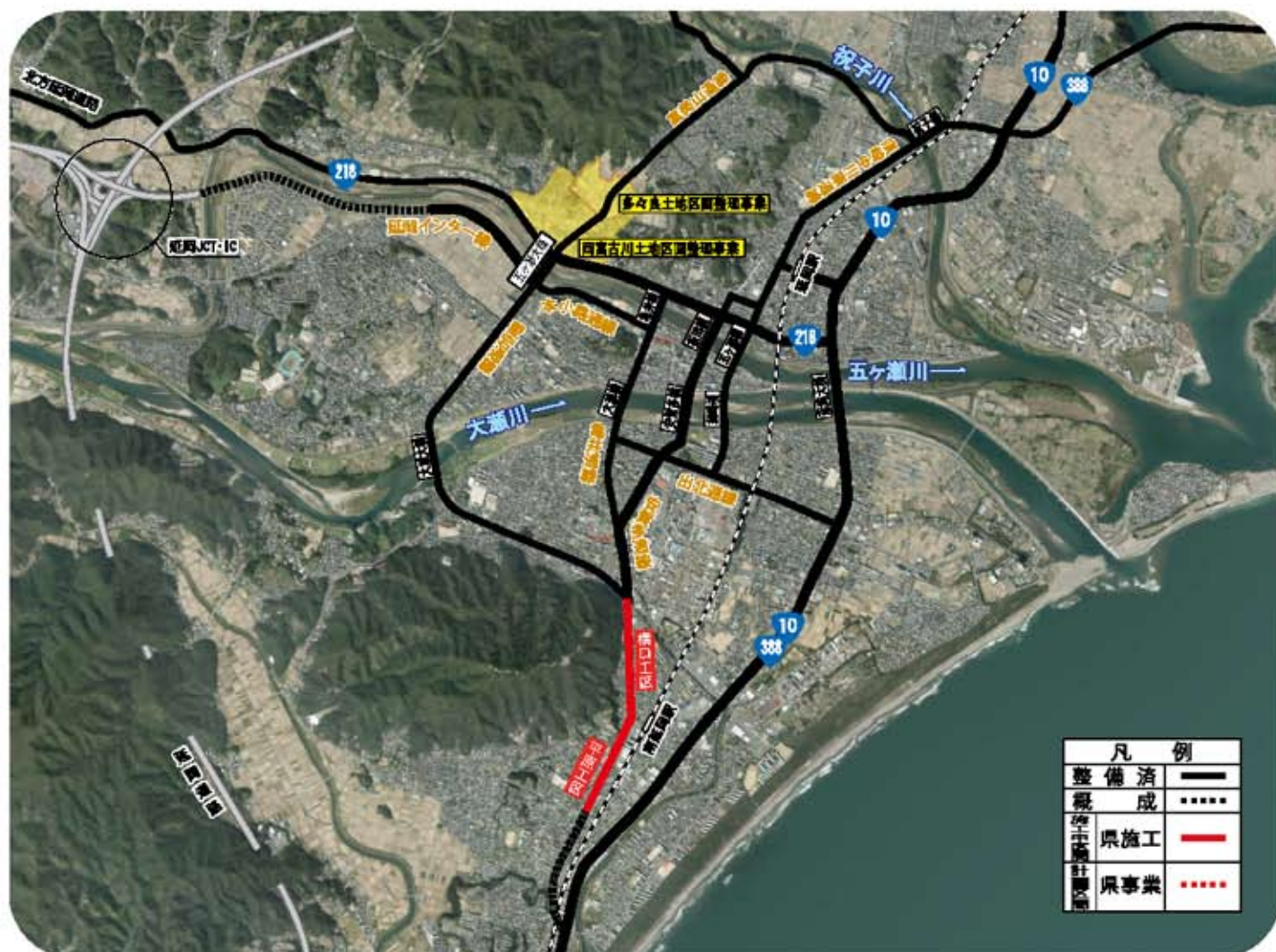
現在は、昭和通線(永楽工区)において、宮崎市が整備を進めています。



※「宮崎市圏総合都市交通計画調査 総括報告書 平成17年3月」より引用



延岡市内における環状道路等の整備



延岡市内の道路の骨格は、主要幹線道路の国道10号、国道218号であり、両国道は市の中心部から放射線状に伸びています。

国道10号に並行して須崎中川原通線や安賀多通線等が走っていますが、朝夕の通勤時をはじめ、中心部に流入する車両により交通混雑が頻発しています。

これを緩和・解消し、快適な都市環境を実現するため、愛宕通線、富美山通線、須崎中川原通線からなる環状道路(L=約10km)の整備を進めています。

平成24年度には、古川・多々良工区が開通し、平成29年度には中川原工区が開通しました。

現在は、安賀多通線(構口工区、平原工区)において、県が整備を進めています。





●国の事業（直轄事業）

高規格幹線道路の整備

東九州自動車道の日南東郷 IC から鹿児島県境まで、九州中央自動車道の熊本県境から雲海橋までの区間については、高速自動車国道に並行する一般国道自動車専用道路として整備が進められています。

国道の整備

県内の国道のうち国土交通省が管理している路線（一般国道の指定区間）は、国道 10 号、国道 218 号北方延岡道路及び高千穂日之影道路、国道 220 号の 3 路線あり、延長 318.8km で全線にわたって、一次改築が完了しています。しかし、都市部及びその周辺部においては交通混雑が著しい状況になっており、現在、国道 10 号においてバイパス等の建設が進められています。

また、宮崎市から日南市を連絡する幹線道路である国道 220 号において発生している異常気象時の事前通行規制や災害による全線通行止め解消を図り、安全安心な通行の確保及び孤立集落の解消を目的とした日南防災（北区分・南区分）の事業が進められています。このうち北区分の伊比井瀬風トンネル（0.9km）が令和 2 年 4 月 26 日に開通し、異常気象時通行規制区間が 1.8km 短縮されました。

路線名	箇所名	起 点	終 点	延長(km)	年次計画
東九州自動車道(国道220号)	日南・志布志道路	日南市大字東井分乙	日南市大字平野	3.2	H. 28～
"	油津・夏井道路	日南市大字平野	鹿児島県志布志市大字志布志町帖	20.5	H. 31～
"	南郷奈留道路	日南市南郷町中村甲	串間市大字串間	13.3	R. 6～
九州中央自動車道(国道218号)	蘇陽五ヶ瀬道路	熊本県上益城郡山都町塩原	五ヶ瀬町三ヶ所	7.9	R. 2～
"	五ヶ瀬高千穂道路	五ヶ瀬町三ヶ所	高千穂町三田井	9.2	H. 30～
"	高千穂雲海橋道路	高千穂町三田井	日之影町七折	3.3	R. 3～
国道10号	新富バイパス	新富町日置	宮崎市佐土原町下田島	4.8	S. 41～
"	住吉道路	宮崎市佐土原町下那珂	宮崎市新名爪	6.4	R. 5～
"	都城道路	都城市高木町	都城市五十町	13.4	H. 11～
国道220号	日南防災(北区分)	宮崎市大字内海	日南市大字富士	2.6	H. 23～
"	日南防災(南区分)	日南市宮浦	日南市宮浦	1.7	R. 2～

●県の事業

国道の整備

県内の国道のうち、県が管理している路線は 16 路線で、その延長は 868.9km あり、令和 7 年 4 月 1 日の改良率は 79.1% となっています。令和 8 年度は国道 219 号、国道 327 号、国道 447 号など 11 路線 26 工区において現道拡幅やバイパス整備を進めています。

県道の整備

県内には、193 路線の県道（うち有料道路 1 路線、自転車道 2 路線を含む）があります。県道は主要地方道 48 路線、一般県道 145 路線から構成されており、令和 7 年 4 月 1 日現在の改良率は、主要地方道 76.2%、一般県道 49.5% となっています。令和 8 年度は宮崎西環状線や竹田五ヶ瀬線など 52 路線 84 工区において現道拡幅やバイパス整備を進めています。

宮崎県の 1.5 車線の道路整備

現在、地域の状況に応じた交通機能を早期に確保するため、可能な限り現道を有効活用しながら、局部改良（待避所設置、突角剪除）や 1 車線改良を行う 1.5 車線の道路整備にも取り組んでいます。

背景・必要性

- 遅れている山間部の道路整備
- 厳しい財政状況
- 道路利用者の早期整備を望む声

今まで以上に効率的・効果的な事業実施が必要

『道路構造令の解説と運用(令和3年版)』p76

都道府県道などにおいて、地域の状況に応じた通行機能を早期に確保するため、道路構造令第 3 条第 2 項ただし書きにより、第 3 種第 5 級を採用し、1 車線改良と 2 車線改良、局部改良などを組み合わせて整備することができる。

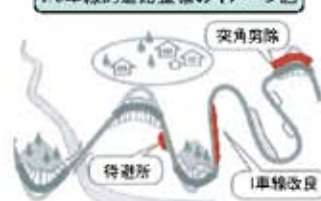
整備メニュー

可能な限り現道を利用しながら

- 突角剪除
- 待避所設置
- 1 車線改良

地元合意のうえ
整備実施

1.5 車線の道路整備のイメージ図





● 広域ネットワーク

宮崎県では、地域間の連携強化や経済活動の活性化、災害時の迅速な対応を可能にするため、広域的な道路ネットワークの整備を進めています。広域ネットワークは、国道や高速道路、主要地方道などを結び、県内外の移動を円滑化することで、物流効率の向上や観光振興、住民の利便性向上に寄与しています。

● 国道219号 コシノオ 越野尾2工区（西米良村）

国道219号は、熊本市と宮崎市を結ぶ広域ネットワークを形成する幹線道路です。緊急輸送道路や重要物流道路の代替・補完路にも指定されており、災害時の救援活動や物流を支える、県央部の横軸となる重要な路線であるため、バイパス整備や現道拡幅等を重点的に進めています。



● 中山間地域を支える道路

観光振興や地場産業などの地域経済活性化の取り組みを支えるため、地域間を結ぶ道路ネットワークづくりをしています。

● 国道503号 ツルノ 鶴野工区（諸塚村） 令和7年度完成

国道503号は、五ヶ瀬町と諸塚村を結び、地域の産業・医療・暮らしを支える重要な幹線道路です。一部区間では、幅員が狭く、車両の通行に支障があることから、バイパス整備や現道拡幅等を進めています。鶴野工区が完成したことにより、地域間交流の促進はもとより、産業活動の活性化等にも繋がることが期待されています。



整備前



整備後



● 国道327号 キリセ 切瀬工区（日向市） 令和7年度完成

国道327号は、日向入郷地域の産業・暮らしを支える重要な幹線道路です。一部区間では、幅員が狭く、車両の通行に支障があることから、バイパス整備や現道拡幅等を進めています。切瀬工区では線形不良箇所を解消し、重要港湾細島港へのアクセス機能が向上したことにより、沿線地域の産業活動の活性化等にも繋がることが期待されています。



整備前



整備後





国土強靱化

気候変動に伴い激甚化・頻発化する気象災害や、切迫する南海トラフ地震等の大規模地震から、国民の生命・財産・暮らしを守り、国家・社会の重要な機能を維持するため、国土強靱化の取組を切れ目なく推進する必要があります。これまでの「防災・減災、国土強靱化のための5か年加速化対策」に引き続き、「第1次国土強靱化実施中期計画」に基づく防災・減災対策、老朽化対策を進めていきます。道路においては、道路ネットワークの機能強化対策、道路施設の老朽化対策などに取り組んでいきます。

マサキ ● 国道447号 真幸バイパス（えびの市）

国道447号は、えびの市と鹿児島県出水市を結び、九州縦貫自動車道えびのICと南九州西回り自動車道出水ICを東西に最短距離で結ぶ重要な幹線道路です。また、緊急輸送道路にも指定されており、災害時の救援活動を支える重要な路線であるため、国土強靱化の観点から、バイパスによる整備を進めています。真幸バイパスを整備することにより、大規模災害時の被災地進出ルートとしての信頼性・安全性の向上が期待されています。



エト ● 国道218号 干支大橋（延岡市）

東日本大震災や熊本地震により道路が寸断され、機能不全に陥ったことを教訓に、道路の震災対策を進めています。

特に橋梁が被災すると復旧に多くの時間を要し、物資輸送等に多大な影響を及ぼすため、緊急輸送道路における橋梁の耐震補強を重点的に実施しています。



整備前



整備後





● 道路の維持管理と老朽化対策

● 道路の修繕維持

近年の交通量の増加や車両の大型化等に伴い、道路の損傷が増加しています。
このため、定期的な道路パトロールや舗装修繕等を行い、安全で快適な交通の確保に努めています。



● 都農線（国富町）

舗装補修



● 防災対策

本県は、急峻な地形や脆弱な地質といった厳しい自然条件下にあります。

そのため、災害を未然に防止するとともに、災害が発生した場合の被害拡大を最小限に抑えるため、落石等に対する防災対策を計画的に進めています。



● 国道268号（宮崎市）

法面対策



● 「道路愛護活動」について

県民の皆さんとの協働による道路環境の保全活動を推進していくため、「道路愛護活動支援事業」を実施しています。この事業では、県が管理する道路においてゴミ拾いや花植え、草刈りなどの活動を行う団体に対して、以下のような支援を行っています。

- ① 美化活動に対して
清掃用具の支給または一時貸付け、苗木などの支給
- ② 草刈り活動に対して
活動奨励金の支給（一定の要件を満たす活動に限る）

令和8年3月31日現在、県内の217団体と協定を締結し、道路環境保全活動に取り組んでいただいています。



● フラワーマンス空港線花植（宮崎市）



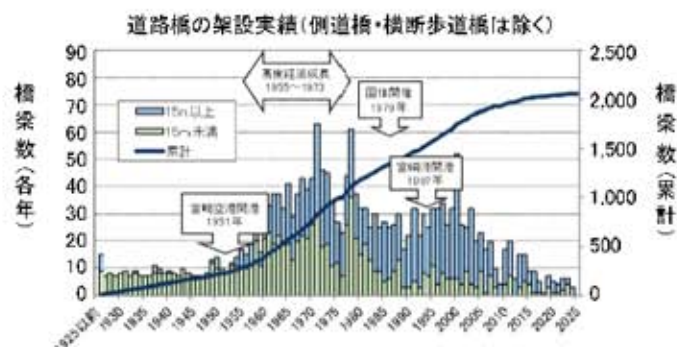
● 橋梁の汗人（アセット）マネジメントについて

● 宮崎県の橋梁の現状

現在、県が管理する橋梁数（車両が通行できる道路橋）は2,056橋であり、高度経済成長期の1960年代から1970年代前半に、多くの橋梁が架けられています。

そのうち、架設後50年を経過している橋梁が全体に占める割合は47%ですが、その割合は、10年後には63%、20年後には76%と急激に高まり、高齢化が急激に進んでいきます。

このため、宮崎県では、橋梁を維持管理するにあたり、その費用の最小化と平準化を図り、県民に質の高いサービスを提供し続けることを目的とした、汗人（アセット）マネジメントに取り組んでいます。



● 橋梁の点検

常に橋梁を良好な状態に保全し安全かつ安心な交通を確保するとともに、点検結果で得られた資料を蓄積することにより合理的かつ計画的な維持管理を行うことを目的に毎年約400橋の橋梁定期点検を実施しています。



● 橋梁の補修

橋梁の定期点検の結果から、健全度や交通規制への影響度等を踏まえ、速やかに補修が必要と診断した橋梁を優先的・計画的に補修工事を実施しています。



● 維持管理費用縮減の取組

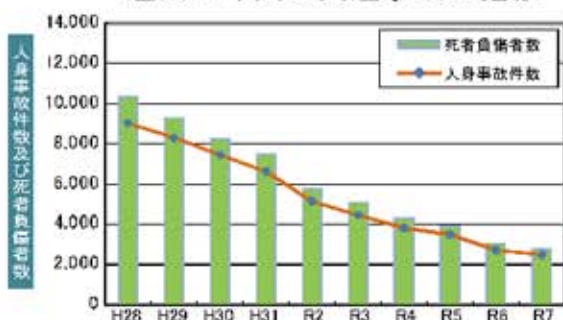
施設の老朽化に伴い、維持管理費用の増大が見込まれるため、より一層、コスト縮減を図る目的で、「集約化・撤去」や「新技術の活用」を進めています。





道路環境の整備

過去10年間の交通事故の推移



歩道の整備状況

R7.3末現在

- 県管理道における歩道整備率 **45.8%**
- 法定通学路における歩道整備率 **74.5%**
- 法定通学路における歩道整備すべき道路延長 **161.7km**

(未改良区間を含む)

安全で安心な歩行空間の整備

高齢者や障がい者などあらゆる人々が、安全で快適に通行できる歩行空間を提供するため、歩道を整備するとともに、道路のユニバーサルデザイン化を進めています。

整備前



● 下野鹿狩戸線(高千穂町岩戸)

整備後



無電柱化の推進

道路の防災性の向上、安全で快適な通行空間の確保、良好な景観の形成や観光振興の観点から無電柱化を進めています。

整備前



● 国道222号(日南市春日)

整備後



「道の駅」による地域活性化の促進

「道の駅」において、道路利用者や地域住民が利用しやすい環境整備や観光情報の提供等により、利用者のサービス向上に取り組んでいます。また、災害時の防災拠点としての機能拡充を進めています。



● 道の駅 北川はゆま(延岡市北川町)



● 道の駅 都城N+Q.L(都城市都北町)



自転車活用推進計画

●自転車活用推進法に基づき、自転車の活用の推進に関する 施策の総合的かつ計画的な推進を図るための基本計画である「第3次自転車活用推進計画」が令和8年5月29日に閣議決定されました。

●宮崎県においては、令和元年9月に宮崎県自転車活用推進計画を策定しました。

・計画期間

令和元年度から令和10年度まで

・自転車活用推進に関する目標

目標1：サイクルツーリズムの推進による観光振興と地域活性化

目標2：自転車を利用しやすい都市環境の形成

目標3：自転車事故のない安全で安心な社会の実現

目標4：自転車を活用したスポーツ活動と健康づくりの推進

自転車通行空間の整備



シェアサイクルのサイクルポート



沿道修景美化の取組

道路を単に輸送のための施設としてだけでなく、利用者に快適性と心のやすらぎを与える空間として整備するという考えのもとで、道路沿いに花や木を植栽したり、除草や剪定を行い、気持ちよく利用できる道路空間の整備に努めています。

また、美しい郷土づくりを県民一丸となって推進していくために、平成29年4月に施行した「美しい宮崎づくり推進条例」においても、沿道修景美化の精神や取組はしっかりと引き継がれているとともに、中心的な施策の一つとして位置付けられています。



内海加江田線(旧国道220号 宮崎市) フェニックスほか

○沿道修景美化条例

本県観光の父と呼ばれる故岩切章太郎氏は、昭和12年頃より、日南海岸の堀切峠周辺へのフェニックスの植栽を始め、その後は「大地に絵を描く」という想いのもと、県内各地で花や木の植栽を進めました。

県では、昭和34年に全県公園化構想を打ち出し、県民運動としての郷土の美化を推進するとともに、昭和37年からは行政としての沿道修景美化の取組を始めました。

こうした先人達の取組や思いを引き継ぎ、発展させる形で、県では、昭和44年に全国に先駆けて「沿道修景美化条例」を制定し、県内の沿道において、すぐれた景観及び樹木その他の植物を保護するとともに、花木類の植栽を行うことによって、宮崎らしい「うるおい」と「やすらぎ」のある美しい道路環境の創出と保全に努めてきました。

さらに、平成29年3月には「沿道修景美化基本計画」を策定し、時代とともに生じてきた課題や環境の変化に対応しながら、県民や事業者等との協働により、地域の個性を活かしたメリハリのある沿道修景美化を推進し、観光地としての魅力の向上や活力のある地域・人づくりに取り組んでいます。

○沿道修景植栽地区：70地区 (道路数における植栽群)



宮崎島之内線(宮崎市) クスノキ

○沿道自然景観地区：18地区 (道路から見える良好な景観地区)



国道327号(清瀬村) 溪谷美

○沿道修景指定樹木：15か所、26本 (道路沿いにある景観上重要な樹木)



国道10号(日向市) タロガネモチ



●事業中の主な箇所（県事業）

整備方針	箇所番号	路線名	工区名	市町村名	整備内容	所管課
補助	A1	国道503号	飯干バイパス	龍郷町・五ヶ瀬町	バイパス	道路建設課
	A2	岩戸延岡線	桑平橋	延岡市	橋梁架替	
	A3	北方土々呂線	小野	延岡市	拡幅	
	A4	八重原延岡線	小野	延岡市	拡幅	
	B1	中野原美々津線	美々津橋	日向市	橋梁補修	道路保全課
	B2	国道530号	飯干橋	龍郷町	橋梁補修	
	B3	国道327号	野地通口橋	椎葉村	橋梁補修	
	B4	国道218号	横峰大橋	日之影町	橋梁補修	
	B5	国道218号	千丈大橋	延岡市	橋梁補修	
	B6	国道218号	松崎橋	日之影町	橋梁補修	
	B7	土生高千穂線	高千穂大橋	高千穂町	橋梁補修	
	B8	龍郷高千穂線	青旗大橋	高千穂町	橋梁補修	
	B9	岩戸延岡線	富の尾橋	高千穂町	橋梁補修	
	B10	国道388号	古江トンネル	延岡市	トンネル補修	
	B11	国道388号	横峰トンネル	延岡市	トンネル補修	
	B12	国道388号	ひつじトンネル	延岡市	トンネル補修	
	B13	国道388号	比叡山2号トンネル	延岡市	トンネル補修	
	B14	国道326号	下曲橋トンネル	延岡市	トンネル補修	
	B15	国道326号	上赤トンネル	延岡市	トンネル補修	
	B16	国道326号	上河原トンネル	延岡市	トンネル補修	
	B17	上祝子川の瀬線	米崎の瀬	延岡市	災害防除	
	B18	上祝子川の瀬線	西畑	延岡市	災害防除	
	B19	国道327号	小八重	美郷町	災害防除	
	B20	国道327号	古園	龍郷町	災害防除	
	B21	国道327号	松の平	龍郷町	災害防除	
	B22	国道265号	十根川	椎葉村	災害防除	
	B23	国道265号	胡摩山	椎葉村	災害防除	
	B24	国道265号	野地	椎葉村	災害防除	
	B25	国道265号	下竹塔	椎葉村	災害防除	
	B26	国道218号	高野	延岡市	交通安全	
	B27	国道218号	板西	延岡市	無電柱化	
社会資本整備総合交付金	A5	北方土々呂線	沖田	延岡市	拡幅	道路建設課
	A6	日之影目線	赤石2	日之影町	拡幅	
	A7	日之影目線	赤石3	日之影町	拡幅	
	A8	龍郷高千穂線	赤仁田	高千穂町	拡幅	
	A9	龍郷高千穂線	丸小野	高千穂町	拡幅	
	A10	国道327号	永田	日向市	バイパス	
	A11	国道388号	矢立	椎葉村	拡幅	
	A12	国道388号	新屋敷	美郷町	拡幅	
	A13	竹田五ヶ瀬線	旗幡之瀬	五ヶ瀬町	バイパス	
	A14	岩戸延岡線	妙	延岡市	拡幅	
	A15	竹田五ヶ瀬線	原山	高千穂町	拡幅	
	A16	国道503号	北粉	龍郷町	拡幅	
	A17	上椎葉通前線	六弥太2	椎葉村	拡幅	
	A18	岩戸延岡線	宇和田	延岡市	拡幅	
	A19	下野虎狩戸線	白水	高千穂町	拡幅	
社会資本整備総合交付金	A20	上長川日之影線	三笠弓	日之影町	拡幅	道路建設課
	A21	宇納間日之影線	赤平下	日之影町	拡幅	
	A22	国道388号	舟方2	美郷町	拡幅	
	A23	岩戸延岡線	鹿神瀬	延岡市	拡幅	
	A24	龍方高千穂線	日向秋元	高千穂町	拡幅	
	A25	下野虎狩戸線	聖川	高千穂町	拡幅	
	A26	上祝子川の瀬線	片内	延岡市	拡幅	
	A27	岩戸延岡線	黒岩	延岡市	拡幅	
	A28	板上曾木線	三枝	延岡市	拡幅	
	A29	北川北清線	三川内	延岡市	拡幅	
	A30	高橋美々津線	寺泊	日向市	バイパス	
	A31	国道388号	松原	門川町	バイパス	
	A32	上椎葉通前線	六弥太	椎葉村	拡幅	
	A33	国道265号	十根川	椎葉村	バイパス	
	A34	八重原延岡線	阿仙園1	門川町	拡幅	
	A35	国道327号	佐土の谷	椎葉村・龍郷町	バイパス	
	A36	国道327号	和田	美郷町	道路拡上	
	A37	国道218号	横峰大橋	延岡市	耐震補強	
	A38	国道218号	上瀬橋	日之影町	耐震補強	
	A39	板上曾木線	板下	延岡市	拡幅	道路保全課
	A40	北川北清線	小長谷	延岡市	拡幅	
	A41	岩戸延岡線	岩神	高千穂町	拡幅	
	A42	土生高千穂線	島雄	五ヶ瀬町	拡幅	
	A43	国道503号	北粉2	龍郷町	拡幅	
	A44	東郷西郷線	上野野橋	日向市	耐震補強	
	A45	国道218号	荒谷橋	日之影町	耐震補強	
	A46	国道218号	松崎橋	日之影町	耐震補強	
	B28	北方土々呂線	上三輪	延岡市	災害防除	
	B29	上椎葉通前線	不土野	椎葉村	災害防除	
	B30	国道388号	弓張草	美郷町	災害防除	道路保全課
	B31	国道503号	飯干	龍郷町	災害防除	
	B32	国道503号	小嶋	龍郷町	災害防除	
	B33	八重原延岡線	小野	延岡市	災害防除	
	B34	北方高千穂線	七折	日之影町	災害防除	
	B35	宇納間日之影線	赤平	日之影町	災害防除	
	B36	国道218号	押方	高千穂町	災害防除	
	B37	日之影目線	見立	日之影町	災害防除	
	B38	国道265号	大河内1	椎葉村	災害防除	
	B39	岩戸延岡線	大野1	延岡市	交通安全	
	B40	国道218号	高野2	延岡市	交通安全	国土計画課
	B41	国道327号	龍野内	日向市	交通安全	
	B42	延島地日市停車場線	龍町	日向市	交通安全	
	B43	国道325号	下野	高千穂町	付加車線	
	C1	龍郷町中郷線(旧安良郷線)	横口	延岡市	拡幅	国土計画課
	C2	龍郷町中郷線(旧安良郷線)	平原	延岡市	拡幅	



国道327号 永田工区



岩戸延岡線 黒岩工区



事業中の主な箇所（県事業）

整備方針	箇所番号	路線名	工区名	市町村名	整備内容	所管課
補修	A1	国道219号	越野尾2	西米良村	点検	道路建設課
	A2	山崎本庄線	十日市	西宮市	点検	
	A3	宮崎宮崎線	新田町	新宮市	点検	
	A4	宮崎宮崎線	山下	宮崎市	バイパス	
	A5	川口宮崎線	平井	新宮市	点検	
	B1	宮崎宮崎線	一ツ瀬	宮崎市	橋梁補修	道路保全課
	B2	新宮線	新宮	宮崎市	橋梁補修	
	B3	中村木崎線	木崎	宮崎市	橋梁補修	
	B4	内宮江田線	宮崎橋	宮崎市	橋梁補修	
	B5	新宮線	須志田	西宮市	橋梁補修	
	B6	宮崎宮崎線	元々	飯寺	橋梁補修	
	B7	宮崎宮崎線	政所	西宮市	橋梁補修	
	B8	田代八重線	第一北	飯寺	橋梁補修	
	B9	田代八重線	飯元	飯寺	橋梁補修	
	B10	宮崎宮崎線	北北	西宮市	橋梁補修	
	B11	山崎本庄線	山崎	西宮市	橋梁補修	
	B12	木崎宮崎線	木崎	木崎	橋梁補修	
	B13	宮崎宮崎線	新田	新田	橋梁補修	
	B14	宮崎宮崎線	健徳	宮崎	橋梁補修	
	B15	国道268号	宮崎線	宮崎	トンネル補修	
	B16	国道219号	新田線	西宮市	トンネル補修	
	B17	国道265号	上米良	西米良村	災害防除	
	B18	山崎宮崎線	飯元	宮崎市	交通安全	
	B19	宮崎宮崎線	新田	宮崎市	交通安全	
	B20	宮崎宮崎線	新田	西宮市	交通安全	
	B21	山崎宮崎線	新田	川崎	交通安全	
	B22	宮崎宮崎線	新田	宮崎市	無電柱化	
	B23	宮崎宮崎線	新田	宮崎市	無電柱化	
	B24	国道269号	大工	宮崎市	無電柱化	
	C1	山崎宮崎線	新田	宮崎市	点検	都市計画課
社会資本整備総合交付金	A6	宮崎宮崎線	古法	宮崎市	バイパス	道路建設課
	A7	木崎宮崎線	木崎	西宮市	バイパス	
	A8	宮崎宮崎線	新田	新宮市	IC設置	
	A9	宮崎宮崎線	新田	新宮市	IC設置	
	A10	宮崎宮崎線	新田	木崎	点検	
	A11	宮崎宮崎線	新田	木崎	点検	
社会資本整備総合交付金	A12	山崎宮崎線	新田	木崎	点検	道路建設課
	A13	山崎宮崎線	新田	西宮市	点検	
	A14	田代八重線	北北	飯寺	点検	
	A15	宮崎宮崎線	新田	西宮市	点検	
	A16	国道269号	新田	宮崎市	バイパス	
	A17	山崎宮崎線	新田	宮崎市	点検	
	A18	山崎宮崎線	新田	飯寺	点検	
	A19	山崎宮崎線	新田	飯寺	点検	
	A20	山崎宮崎線	新田	西宮市	点検	
	A21	国道219号	新田	西米良村	点検	
	A22	国道219号	新田	西宮市	点検	道路保全課
	A23	山崎宮崎線	新田	西宮市	点検	
	A24	山崎宮崎線	新田	宮崎市	点検	
	A25	山崎宮崎線	新田	飯寺	点検	
	A26	山崎宮崎線	新田	飯寺	点検	
	A27	山崎宮崎線	新田	西宮市	点検	
	A28	山崎宮崎線	新田	西宮市	点検	
	A29	山崎宮崎線	新田	西宮市	点検	
	A30	山崎宮崎線	新田	西宮市	点検	
	A31	山崎宮崎線	新田	西宮市	点検	
	A32	山崎宮崎線	新田	宮崎市	交通安全	都市計画課
	A33	山崎宮崎線	新田	宮崎市	交通安全	
	A34	山崎宮崎線	新田	宮崎市	交通安全	
	A35	山崎宮崎線	新田	宮崎市	交通安全	
	A36	山崎宮崎線	新田	宮崎市	交通安全	
	A37	山崎宮崎線	新田	宮崎市	交通安全	都市計画課
	A38	山崎宮崎線	新田	宮崎市	交通安全	
	A39	山崎宮崎線	新田	宮崎市	交通安全	都市計画課
	A40	山崎宮崎線	新田	宮崎市	交通安全	
	A41	山崎宮崎線	新田	宮崎市	交通安全	都市計画課
	A42	山崎宮崎線	新田	宮崎市	交通安全	
	A43	山崎宮崎線	新田	宮崎市	交通安全	都市計画課
	A44	山崎宮崎線	新田	宮崎市	交通安全	
	A45	山崎宮崎線	新田	宮崎市	交通安全	都市計画課
	A46	山崎宮崎線	新田	宮崎市	交通安全	
	A47	山崎宮崎線	新田	宮崎市	交通安全	都市計画課
	A48	山崎宮崎線	新田	宮崎市	交通安全	



国道219号 越野尾二之渡工区



学園木花台本郷北方線 山下工区





●事業中の主な箇所（県事業）

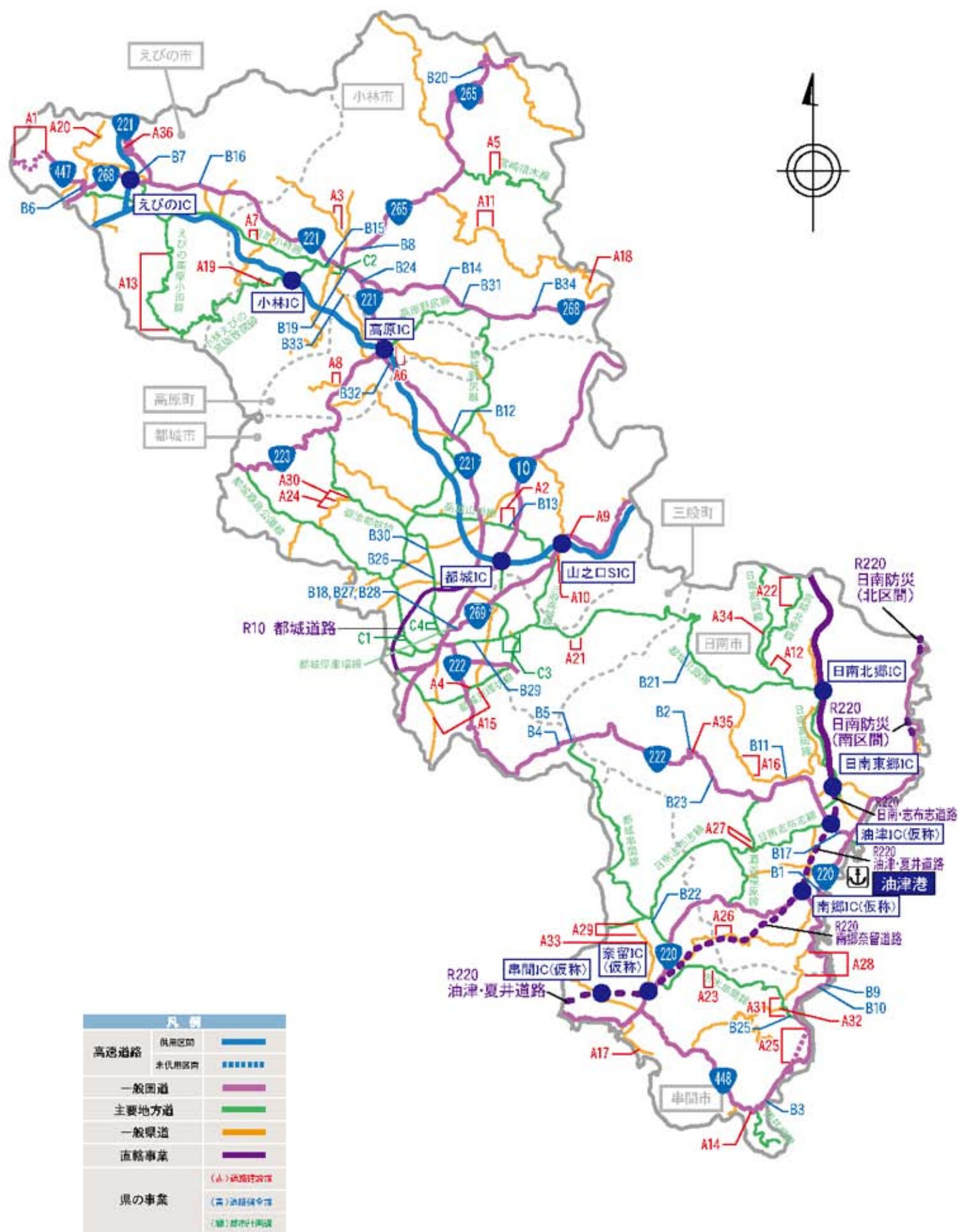
整備方針	箇所番号	路線名	工区名	市町村名	整備内容	所管課
補助	A1	区道447号	宮崎	えびの市	バイパス	道路建設課
	A2	高城山田線	王子橋	宮崎市	橋梁架替	
	A3	石久保五丁目市道	北仁田	小浜市	拡幅	
	A4	高城山田線	安久保	宮崎市	橋梁架替	
	B1	仙波大学線	大学橋	日南市	橋梁架替	道路保全課
	B2	区道222号	長谷橋	日南市	橋梁架替	
	B3	区道448号	富の洞大橋	串間市	橋梁架替	
	B4	区道222号	尾草野橋2	宮崎市	橋梁架替	
	B5	区道222号	松谷橋	宮崎市	橋梁架替	
	B6	区道447号	宮崎	えびの市	橋梁架替	
	B7	木場吉松えびの線	門川橋	えびの市	橋梁架替	
	B8	区道265号	水の手橋1	小浜市	橋梁架替	
	B9	区道448号	穂平	串間市	災害防除	
	B10	区道448号	井	串間市	災害防除	
	B11	元狩倉日一橋	民田2	日南市	交通安全	
	B12	区道221号	相田	宮崎市	交通安全	
	B13	高城山田線	志和地	宮崎市	交通安全	
	B14	区道268号	栗原	小浜市	交通安全	
	B15	えびのの宮崎線	厚内	小浜市	交通安全	
	B16	区道221号	奴元	えびの市	交通安全	
	B17	区道222号	春日2	日南市	無電化	
	B18	区道265号	栗原2	宮崎市	無電化	
	B19	区道221号	A郷5	小浜市	無電化	
補助	C1	宮崎県道2号（宮崎県道2号）	海尾線北	宮崎市	拡幅	都市計画課
	C2	宮崎県道4号（宮崎県道4号）	北八木	小浜市	拡幅	
	C3	宮崎県道10号（宮崎県道10号）	小浜	三股町	拡幅	
社会資本整備総合交付金	A5	宮崎県道10号	小浜2	小浜市	拡幅	道路建設課
	A6	イ水宮線	水場寺	宮崎市	拡幅	
	A7	東町小浜線	小浜	小浜市	拡幅	
	A8	高千穂線	伏野	高千穂町	拡幅	
	A9	区道268号	桂	宮崎市	拡幅	
	A10	区道268号	山形寺	宮崎市	拡幅	
	A11	宮崎県道10号	桂之口	小浜市	バイパス	
	A12	日一宮崎線	奴元	日南市	拡幅	
	A13	えびの宮崎小田線	末永	えびの市	拡幅	
	A14	区道448号	宮崎2	串間市	拡幅	
	A15	高城山田線	中郷	宮崎市	バイパス	
社会資本整備総合交付金	A16	元狩倉日一線	日一	日南市	拡幅	道路建設課
	A17	小井西方線	馬田	小浜市	拡幅	
	A18	宮崎県道10号	宮崎	小浜市	拡幅	
	A19	小井西方線	止西方	小浜市	拡幅	
	A20	美田宮崎線	美田	えびの市	拡幅	道路保全課
	A21	高城山田線	長田	三股町	拡幅	
	A22	高城山田線	山形寺	日南市	拡幅	
	A23	市木小浜線	宮崎	小浜市	バイパス	
	A24	高城山田線	高城	宮崎市	拡幅	
	A25	区道448号	石波	小浜市	バイパス	
	A26	北方宮崎線	湯上	日南市	拡幅	
	A27	宮崎県道10号	下永田	日南市	拡幅	
	A28	市木小浜線	宮崎	日南市	拡幅	
	A29	一氏西方線	矢入	小浜市	拡幅	
	A30	高城山田線	高城	宮崎市	拡幅	
	A31	市木小浜線	古井	小浜市	拡幅	
	A32	市木小浜線	市木小浜	宮崎市	拡幅	
	A33	一氏西方線	井手田	宮崎市	拡幅	
	A34	日一宮崎線	宮崎	日南市	交通安全	
	A35	区道222号	今川宮崎	日南市	交通安全	
	A36	区道221号	宮崎	えびの市	交通安全	
	B20	区道265号	中浜	小浜市	災害防除	道路保全課
	B21	高城山田線	板井	日南市	災害防除	
	B22	高城山田線	高城	宮崎市	災害防除	
	B23	区道222号	高城	日南市	災害防除	
	B24	区道221号	桂	小浜市	災害防除	
	B25	区道448号	八ヶ谷橋	小浜市	交通安全	
	B26	高城山田線	大橋田	宮崎市	交通安全	
	B27	区道265号	北浜	宮崎市	交通安全	
	B28	区道268号	栗原2	宮崎市	交通安全	
	B29	高城山田線	高城	宮崎市	交通安全	
	B30	高城山田線	中郷	宮崎市	交通安全	
	B31	区道268号	高城	小浜市	交通安全	
	B32	区道221号	下郷	小浜市	交通安全	
	B33	西郷小浜線	高城	小浜市	交通安全	
	B34	区道268号	高城	小浜市	交通安全	
	C4	宮崎県道2号（宮崎県道2号）	大王	宮崎市	拡幅	都市計画課

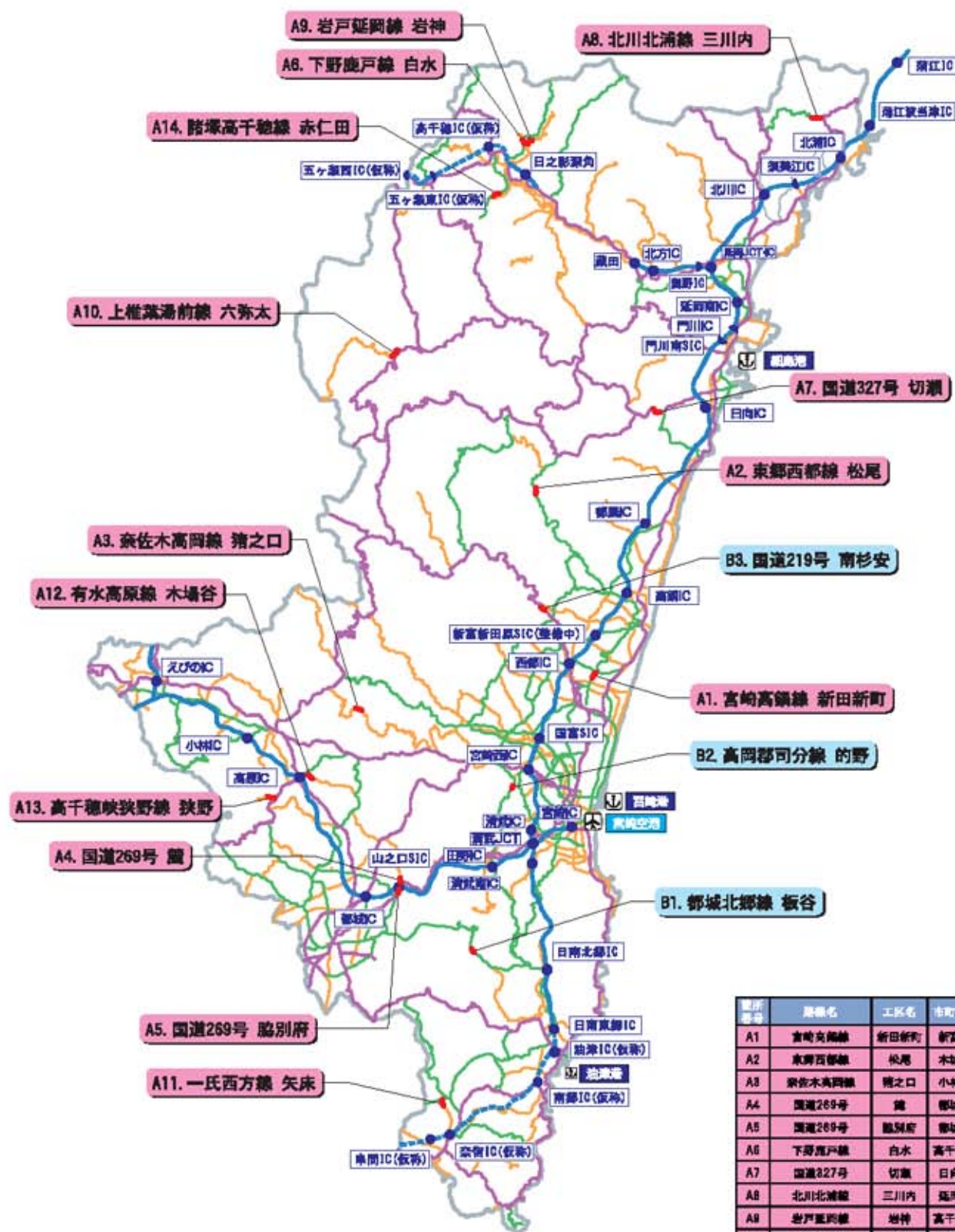


有水山之口停車場線 山之口運動公園前工区



高城山田線 王子橋





事業番号	路線名	工区名	市町村名	整備内容
A1	宮崎高規格線	新田新町	新富町	拡張
A2	東郷西都線	松尾	木城町	拡張
A3	奈佐木高規格線	猪之口	小林市	バイパス
A4	国道269号	麓	都城市	拡張
A5	国道269号	脇別府	都城市	拡張
A6	下野鹿戸線	白水	高千穂町	拡張
A7	国道327号	切瀬	日向市	拡張
A8	北川北浦線	三川内	延岡市	拡張
A9	岩戸延岡線	岩神	高千穂町	拡張
A10	上椎葉湯前線	六弥太	椎葉村	拡張
A11	一氏西方線	矢床	串間市	拡張
A12	有水高原線	木場谷	高岡町	拡張
A13	高千穂映狭野線	狭野	高岡町	拡張
A14	踏塚高千穂線	赤仁田	高千穂町	拡張
B1	都城北郷線	板谷	日向市	災害対策
B2	高岡郡司分線	的野	宮崎市	交通安全
B3	国道219号	南杉安	西郷市	交通安全



現在、有料道路の種類としては、高速自動車道、都市高速道路、一般有料道路、有料橋・有料渡船施設があります。

このうち、一般有料道路は、道路整備特別措置法に基づき建設した有料の一般国道、都道府県道、市町村道で、その建設費を通行料金収入で償還するものです。建設にあたっては、利用によって距離や時間が短縮されること、および代替道路が存在していることが条件となります。

一ツ葉有料道路

- 有料道路名／一ツ葉有料道路(宮崎県道路公社管理)
- 路線名／県道宮崎インター佐土原線
- 区間／(北線) 宮崎市昭栄町から宮崎市佐土原町下那珂まで
(南線) 宮崎市田代町から宮崎市大字郡司分まで
- 事業費／214億円
- 工期／(北線) 昭和46年12月～昭和49年3月
(南線) 昭和50年3月～昭和56年3月
- 料金徴収期間／昭和49年4月2日～令和12年2月28日
- 延長／16.2km
(北線) 11.2km
(南線) 5.0km
- 道路規格／第3種2級
- 事業の追加／橋梁の耐震対策(3橋)
防災避難関連施設整備
(道路情報板、Uターン整備等)

● 一ツ葉有料道路／通行料金 ※回数券あり

(令和2年2月29日より料金値下げ)

区分	普通車	大型車Ⅰ	大型車Ⅱ	軽自動車等	軽車両等
一ツ葉有料道路	300円	500円	1,100円	200円	40円
北線					
本線区間	150円	250円	550円	100円	20円
住吉区間・山崎区間	100円	150円	350円	100円	10円
南線	150円	250円	550円	100円	20円



一般国道10号 延岡南道路

- 有料道路名／延岡南道路(西日本高速道路(株)管理)
- 区間／延岡市伊形町から東臼杵郡門川町大字加草まで
- 事業費／86億円
- 工期／昭和61年～平成2年
- 延長／3.7km
- 道路規格／第1種3級

● 延岡南道路／通行料金

(※当面、令和9年3月31日まで)

	軽自動車等	普通車	中型車	大型車	特大車
ETC車	250円	250円	250円	280円	360円
非ETC車(現行通り)	270円	270円	270円	420円	950円

● 延岡南ICを經由して乗り直した場合の通行料金について (中型車以上のETC車)

延岡市内の生活道路への交通流入を抑制するために、中型車以上(中型車、大型車、特大車)のETC車で「延岡南IC」と「門川南スマートIC」または「日向IC」を一定時間内に乗り直した場合、E10東九州自動車道(延岡南道路)の通行料が必要となります。



※延岡南IC⇄門川南スマートICを20分以内、延岡南IC⇄日向ICを45分以内に乗り直した場合、E10東九州自動車道(延岡南道路)の通行料金(中型車250円、大型車280円、特大車360円)をいただきます。なお、乗り直し時間については、実際の交通状況を踏まえて変更する場合があります。

「延岡南IC」と「門川南スマートIC」または「日向IC」を經由して一定時間内に乗り直した場合に料金が必要となる走行





県は、陸上、水上及び空の交通手段を活用した効率的な緊急輸送を行うため、地域の現況等に基づいて、隣接県の主要道路と、県内の防災拠点及び緊急輸送拠点を結ぶ緊急輸送道路を選定しています。

第1次緊急輸送道路ネットワーク

県庁所在地、地方中心都市および重要港湾、空港等を連絡する道路

緊急輸送道路ネットワーク計画図

第2次緊急輸送道路ネットワーク

第1次緊急輸送道路と市町村役場(支所含む)、主要な防災拠点(行政機関、公共機関、主要駅、港湾、ヘリポート、災害医療拠点、自衛隊等)を連絡する道路

【2次ネットワーク路線】

番号	路線名
1	一般国道2号
2	一般国道2号
3	一般国道2号
4	一般国道2号
5	一般国道2号
6	一般国道2号
7	一般国道2号
8	一般国道2号
9	宮崎自動車道
10	宮崎自動車道
11	宮崎自動車道
12	宮崎自動車道
13	宮崎自動車道
14	宮崎自動車道
15	宮崎自動車道
16	宮崎自動車道
17	宮崎自動車道
18	宮崎自動車道
19	宮崎自動車道
20	宮崎自動車道
21	宮崎自動車道
22	宮崎自動車道
23	宮崎自動車道
24	宮崎自動車道
25	宮崎自動車道
26	宮崎自動車道
27	宮崎自動車道
28	宮崎自動車道
29	宮崎自動車道
30	宮崎自動車道
31	宮崎自動車道
32	宮崎自動車道
33	宮崎自動車道
34	宮崎自動車道
35	宮崎自動車道
36	宮崎自動車道
37	宮崎自動車道
38	宮崎自動車道
39	宮崎自動車道
40	宮崎自動車道
41	宮崎自動車道
42	宮崎自動車道
43	宮崎自動車道
44	宮崎自動車道
45	宮崎自動車道
46	宮崎自動車道
47	宮崎自動車道
48	宮崎自動車道
49	宮崎自動車道
50	宮崎自動車道
51	宮崎自動車道
52	宮崎自動車道
53	宮崎自動車道
54	宮崎自動車道
55	宮崎自動車道
56	宮崎自動車道
57	宮崎自動車道
58	宮崎自動車道
59	宮崎自動車道
60	宮崎自動車道
61	宮崎自動車道
62	宮崎自動車道
63	宮崎自動車道
64	宮崎自動車道
65	宮崎自動車道
66	宮崎自動車道
67	宮崎自動車道
68	宮崎自動車道
69	宮崎自動車道
70	宮崎自動車道
71	宮崎自動車道
72	宮崎自動車道
73	宮崎自動車道
74	宮崎自動車道
75	宮崎自動車道
76	宮崎自動車道
77	宮崎自動車道
78	宮崎自動車道
79	宮崎自動車道
80	宮崎自動車道
81	宮崎自動車道
82	宮崎自動車道
83	宮崎自動車道
84	宮崎自動車道
85	宮崎自動車道
86	宮崎自動車道
87	宮崎自動車道
88	宮崎自動車道
89	宮崎自動車道
90	宮崎自動車道
91	宮崎自動車道
92	宮崎自動車道
93	宮崎自動車道
94	宮崎自動車道
95	宮崎自動車道
96	宮崎自動車道
97	宮崎自動車道
98	宮崎自動車道
99	宮崎自動車道
100	宮崎自動車道

1次・2次両方

凡例	
●	県庁
●	地域中心都市
●	市町村役場(支所含む)
—	第1次ネットワーク
—	第2次ネットワーク
---	第1次ネットワーク(未供用)R7.3.31時点
---	第2次ネットワーク(未供用)R7.3.31時点
○	耐震強化岸壁

1次ネットワーク路線延長 1307km (42路線)
2次ネットワーク路線延長 553km (34路線)
路線延長 1860km (76路線)

※1次・2次両方 (4路線)

【1次ネットワーク路線】

番号	路線名
1	九州自動車道
2	九州自動車道
3	九州自動車道
4	九州自動車道
5	九州自動車道
6	九州自動車道
7	九州自動車道
8	九州自動車道
9	九州自動車道
10	九州自動車道
11	九州自動車道
12	九州自動車道
13	九州自動車道
14	九州自動車道
15	九州自動車道
16	九州自動車道
17	九州自動車道
18	九州自動車道
19	九州自動車道
20	九州自動車道
21	九州自動車道
22	九州自動車道
23	九州自動車道
24	九州自動車道
25	九州自動車道
26	九州自動車道
27	九州自動車道
28	九州自動車道
29	九州自動車道
30	九州自動車道
31	九州自動車道
32	九州自動車道
33	九州自動車道
34	九州自動車道
35	九州自動車道
36	九州自動車道
37	九州自動車道
38	九州自動車道
39	九州自動車道
40	九州自動車道
41	九州自動車道
42	九州自動車道
43	九州自動車道
44	九州自動車道
45	九州自動車道
46	九州自動車道
47	九州自動車道
48	九州自動車道
49	九州自動車道
50	九州自動車道
51	九州自動車道
52	九州自動車道
53	九州自動車道
54	九州自動車道
55	九州自動車道
56	九州自動車道
57	九州自動車道
58	九州自動車道
59	九州自動車道
60	九州自動車道
61	九州自動車道
62	九州自動車道
63	九州自動車道
64	九州自動車道
65	九州自動車道
66	九州自動車道
67	九州自動車道
68	九州自動車道
69	九州自動車道
70	九州自動車道
71	九州自動車道
72	九州自動車道
73	九州自動車道
74	九州自動車道
75	九州自動車道
76	九州自動車道
77	九州自動車道
78	九州自動車道
79	九州自動車道
80	九州自動車道
81	九州自動車道
82	九州自動車道
83	九州自動車道
84	九州自動車道
85	九州自動車道
86	九州自動車道
87	九州自動車道
88	九州自動車道
89	九州自動車道
90	九州自動車道
91	九州自動車道
92	九州自動車道
93	九州自動車道
94	九州自動車道
95	九州自動車道
96	九州自動車道
97	九州自動車道
98	九州自動車道
99	九州自動車道
100	九州自動車道

1次・2次両方



平成 30 年に道路法の改正が行われ、国土交通省大臣が物流上重要な道路輸送網を「重要物流道路」として指定し、国際海上コンテナ車 (40ft 背高) の特車通行許可を不要とする措置の導入や災害時の道路啓開・災害復旧を国が代行する制度を導入しています。

●重要物流道路

高規格幹線道路や直轄国道、都市高速道路及び主要な拠点へのラストマイル

●代替・補完路

重要物流道路の脆弱区間の代替路や災害拠点への補完路

●構造基準の引き上げ

重要物流道路は、構造基準(高さ)4.5m から 4.8m に引き上げ、高さ 4.1m の車両に対応



<連絡する拠点>

重要物流道路	都市(地方中核都市等)	●
	空港・港湾・鉄道貨物駅(拠点空港、重要港湾、コンテナ取扱駅等)	●
	物流拠点(トラックターミナル、工業団地等)	●
代替・補完路	都市(市区町村の役場)	●
	防災拠点(警備基地、総合病院等)	●

— 重要物流道路
— 代替・補完路



道路啓開とは、緊急通行車両の通行を確保するため、発災直後から道路上に堆積した土砂やガレキ等の障害物を除去し、段差を解消するなどして、被災地への救援ルートを開き作業をいいます。

令和6年能登半島地震では、人命救助やライフラインの早期復旧、孤立集落への交通確保のための道路啓開の重要性が再認識されました。これを踏まえ、令和7年に道路法を改正し、道路啓開計画が法定化されました。

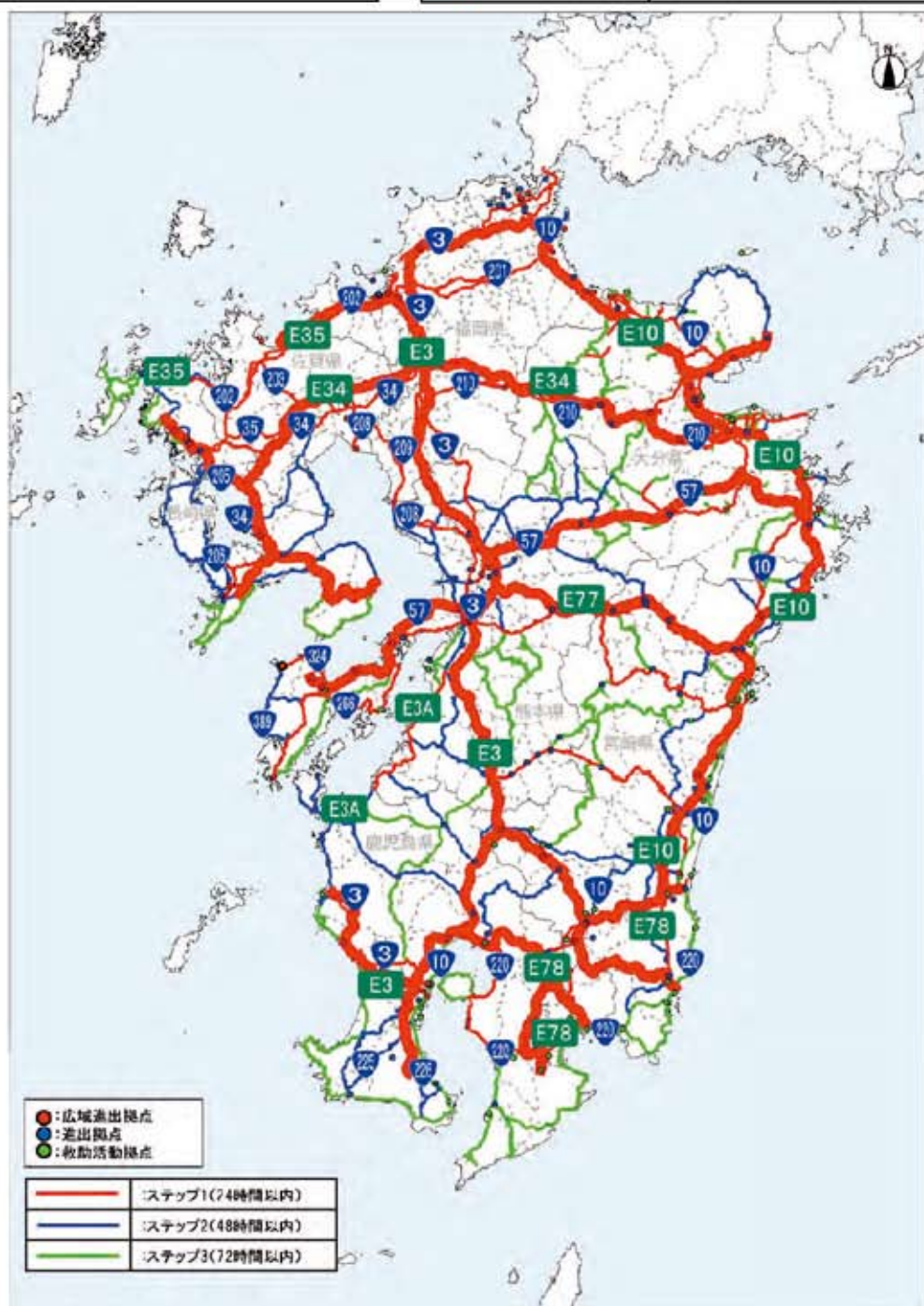
九州では、南海トラフ巨大地震の発生を想定し、関係機関との連携・協力により、九州圏域の道路啓開の実効性を向上させることを目的として、令和8年3月に「九州道路啓開計画」を策定しました。本計画では、「防災対策推進地域」において防災拠点を設定するとともに、発災後72時間以内の道路啓開を目標とし優先的に啓開すべき路線・区間を設定しています。

<防災拠点>

種別	拠点の役割
● 広域進出拠点	災害発生直後、直ちに広域応援部隊が被災地方面に向かって移動する際の目標となる拠点
● 進出拠点	広域支援ルートから被災地(活動拠点)に向けた被災地進出を接続する防災拠点
● 救助活動拠点	被災地(津波浸水域内等)の啓開の拠点となる防災拠点

<優先的に啓開する路線>

種別	ルートの役割・機能	道路啓開目標
ステップ1 ● 広域支援ルート	各部隊等の広域的な移動するためのルート	発災から概ね24時間以内
ステップ2 ● 被災地進出ルート	被災地内の活動に向けて、広域移動ルートと防災拠点を連絡するルート	発災から概ね48時間以内
ステップ3 ● 被災地内ルート	甚大な地震・津波被害等が想定される地域内のルート	発災から概ね72時間以内





九州東進作戦



甚大な被害が想定される九州東側沿岸に向けて九州西側・内陸から道路啓開を行う。





明治 6年 美々津、都城2県を廃して宮崎県を置く
明治16年 宮崎県庁開庁
明治21年 延岡～高千穂間に県道開通
明治25年 山俣屋トンネル (れんが造り) 完成
宮崎～人吉間県道開通
明治26年 一里松～榎原間の県道開通
明治27年 鉄肥～福島間の県道開通
明治28年 県道山陰～富高間開通
明治30年 旧国道10号の開通
明治33年 県道富高～坪谷間開通
明治35年 県道宮崎～綾間開通
明治36年 県道細島～神門間開通
明治38年 県道神門～鬼神野間開通
明治43年 矢岳トンネル開通

大正 3年 日之影～深角間新県道開通
大正 4年 宮崎～綾間新県道開通
大正 7年 熊田～下赤間道路開通
大正 8年 日南海岸道路が県道認定
大正12年 赤江橋 (城ヶ崎～吾妻街) 完成
大正14年 高松橋完成

昭和 1年 大園橋～旧鹿野戸間の新県道開設
昭和 4年 油津岩橋～東郷間の県道開設
昭和 5年 日向市～諸塚村まで完成
昭和 7年 橋橋 (永久橋5代目) 完成
昭和 8年 椎葉街道完成
県道南田原、県道日向長井線開設
昭和 9年 美々津橋、五ヶ瀬橋完成、富高橋完成

昭和10年 綾、高岡線開設
昭和14年 日之影線開通
昭和17年 東郷橋完成

昭和23年 小丸大橋完成
昭和24年 東郷橋、八重原橋完成
昭和25年 花見橋 (永久橋) 完成
昭和26年 浦尻～延岡間の県道開通
昭和27年 旧国道3号線を1級国道として指定
塩見橋 (永久橋) 完成
昭和28年 五十鈴橋完成
昭和29年 第一次5箇年計画スタート

昭和30年 高千穂大橋 (上路アーチ橋) 完成
昭和31年 椎屋トンネル完成
昭和32年 宮崎大橋完成
昭和33年 鶴戸トンネル貫通
昭和34年 宮崎空港線県道認定
昭和35年 小林～えびの霧島公園線を県道認定
霧島有料道路開通
昭和37年 国道10号開通
昭和38年 越野尾橋完成 (ティビダーク式で日本一)
小林阿蘇線国道265号となる
昭和39年 一ツ瀬橋完成



4代目橋



昭和30年代の日向流

昭和40年 宮崎須木線開通
昭和42年 国道10号1次改築完成
美々津大橋完成
昭和44年 日向～人吉線国道327号となる
高千穂～大津線、延岡～三重線国道昇格
日南都井線 (都井～夫婦浦) 開通
昭和45年 国道10号高城バイパス暫定完成
昭和46年 加久藤トンネル完成
昭和47年 国道10号都農バイパス開通
国道10号川南バイパス完成
昭和48年 一ツ葉有料道路1期工事完成
昭和49年 県道延岡佐伯線国道388号となる

昭和50年 国道10号延岡バイパス開通
国道218号津花日之影バイパス開通
昭和51年 新加久藤橋完成
九州縦貫自動車道えびの～高原間開通
昭和54年 国道220号宮崎南バイパス開通
国道10号高岡バイパス開通
新橋橋 (6代目) 4車線開通
昭和56年 一ツ葉有料道路2期工事完成
一ツ葉大橋完成
九州縦貫自動車道宮崎線全線開通
綾～宮崎間自転車道完成
延岡大橋完成
昭和57年 宮崎南バイパス全線開通
越渡橋完成
昭和58年 国道222号鉄肥本町完成
昭和59年 小倉ヶ浜有料道路完成

昭和60年 青雲橋完成
国道220号内海トンネル完成
昭和62年 佐土原バイパス全線開通
土々呂バイパス一部 (6kmのうち2km) 開通



昭和35年霧島道路開通

道路整備年表 (平成～令和)



平成 2年	延岡南道路完成
平成 3年	鶏ノ木拡幅完成 (1,800m) 青島・日南改良鶏戸地区完成
平成 5年	宮崎北バイパス (1,920m) 一部供用開始 県道日南高岡線開通 九州縦貫自動車道加久藤トンネル貫通
平成 6年	広域農道尾鈴サンロード全線開通
平成 7年	九州縦貫自動車道えびの～人吉間開通 青島バイパス一部供用開始 日之影バイパス全線開通 牛ノ峠 (5,700m) 一部供用開始
平成 8年	国見バイパス全線開通 諸塚高千穂線青葉大橋完成
平成 9年	国道388号須美江バイパス開通 国道327号橘バイパス開通 国道10号宮崎北バイパス全線開通 国道269号梅谷バイパス一部供用開始
平成10年	国道388号東谷バイパス全線開通 国道326号三國峠道路全線開通 大瀬大橋完成
平成11年	国道219号岩井谷バイパス開通
平成12年	東九州自動車道 清武～宮崎西間開通 国道10号宮崎西バイパス全線開通 国道10号宮崎北バイパス4車線化完成 国道388号浦城バイパス開通
平成13年	東九州自動車道 西都～宮崎西間開通 国道220号富士小目井バイパス開通 国道219号春田バイパス一部供用開始
平成14年	東郷西都線全線開通 国道447号内笠バイパス全線開通 宮崎西環状線一部供用開始 (柏田工区)
平成15年	国道218号高千穂バイパス全線開通 石河内高城高鍋線小丸橋開通 宮崎西環状線一部供用開始 (浮田工区)
平成16年	国道448号宇戸バイパス全線開通 国道219号春田バイパス全線開通 国道325号田原バイパス全線開通 国道219号板谷拡幅全線開通 国道388号和田越バイパス全線開通 九州縦貫自動車道 えびの～人吉間4車線化完成 国道327号恵後の崎バイパス全線開通
平成17年	国道219号中尾バイパス全線開通 延岡インター線 全線2車線開通
平成18年	国道10号延岡道路 延岡～延岡南間開通 国道220号青島バイパス全線開通 国道218号北方延岡道路 舞野～延岡間開通 国道269号天満バイパス全線開通 国道265号中椎葉バイパス開通 国道388号無鹿バイパス開通
平成19年	国道10号花見改良開通 国道265号下椎葉拡幅開通 国道269号梅谷バイパス開通



延岡JCT

平成20年	国道220号折生迫～内海間開通 宮崎西環状線一部供用開始 (北川内工区) 国道218号北方延岡道路 北方IC～舞野間開通 北方インター線開通 国道269号加納バイパス開通
平成21年	国道448号名谷バイパス開通
平成22年	国道219号園元バイパス開通 東九州自動車道 高鍋～西都間開通 高鍋インター線開通 東九州自動車道 門川～日向間開通
平成23年	国道327号岩屋戸バイパス開通 都城志布志道路一部供用 (五十町IC～梅北IC間) 国道325号河内バイパス開通
平成24年	都城志布志道路一部供用 (平塚IC～五十町IC間) 五ヶ瀬大橋完成 東九州自動車道 須美江～北川間開通 須美江インター線開通 国道10号延岡道路 北川～延岡間開通 東九州自動車道 都農～高鍋間開通 都農インター線開通
平成25年	東九州自動車道 蒲江～北浦間開通 東九州自動車道 清武～清武南間開通 清武南インター線開通 国道218号岡富拡幅開通 小倉ヶ浜有料道路無料化
平成26年	東九州自動車道 北浦～須美江間開通 東九州自動車道 日向～都農間開通 国道327号石原バイパス開通 国道327号日向バイパス開通 国道388号日平バイパス開通
平成27年	宮崎西環状線松橋工区開通 東九州自動車道 佐佐～清江間開通 (宮崎市～大分市間全線開通) 国道218号北方延岡道路 葦田～北方間開通
平成28年	東九州自動車道 椎田南～豊前間開通 (宮崎市～北九州市間全線開通) 国道219号 十五番工区開通 宮崎高鍋線 那珂工区開通 九州縦貫自動車道 山之口SIC開通
平成29年	国道448号 夫婦浦工区開通 東九州自動車道 門川南SIC開通
平成30年	東九州自動車道 日南北郷～日南東郷間開通 都城志布志道路一部供用 (梅北IC～金御岳IC間) 九州中央自動車道 高千穂日之影道路 (雲海橋交差点～日之影深角IC間開通)
平成31年	国道10号 都城道路 横市～平塚間開通

(令和元年)	東九州自動車道 国富SIC開通
令和 2年	国道219号 広瀬バイパス開通 国道220号 日南防災 (北工区) 伊比井潮風トンネル開通 高鍋高岡線 本庄橋開通 (架替)
令和 3年	都城志布志道路一部供用 (金御岳IC～末吉IC間) 九州中央自動車道 高千穂日之影道路 (日之影深角IC～平底交差点間開通) 国道327号 尾平トンネル開通
令和 4年	都城志布志道路一部供用 (乙房IC～横市IC間)
令和 5年	東九州自動車道 清武南～日南北郷間開通 国道10号 門川日向拡幅完成
令和 7年	都城志布志道路全線開通 東九州自動車道 宮崎PA～清武IC間4車線化完成



都城志布志道路 金御岳IC～末吉IC間



8月4日は「橋の日」



8月10日は「道の日」
道路ふれあい月間
(8月1日～8月31日)



11月18日は「土木の日」



道路の管理



道路の種類	管理管	名 称	管理する機関(窓口)		
			所在地	電 話	管轄区域
高速自動車道	四日本 高速道路(株)	九州支社 宮崎高速道路事務所	〒880-2114 宮崎市大字富吉字釘ノ前1389-1	0985-89-2535	九州縦貫自動車道(大坪の1C～宮崎1C) 東九州自動車道(延岡南1C～清武南1C)
国 道	指定区間 国土交通省	宮崎河川国道事務所	〒880-8523 宮崎市大工2-39	0985-24-8221	一般国道10号(延岡町～都城町) 一般国道220号(宮崎市～串間市) 東九州自動車道(清武南1C～日南東部1C)
		延岡河川国道事務所	〒882-0803 延岡市大貫町1-2889	0982-31-1155	一般国道10号(延岡市～日向市) 一般国道218号(北方延岡道路・高千穂日之新道路) 東九州自動車道(大分県境～延岡南1C)
県 道	指定区間外 宮 崎 県	宮崎土木事務所	〒880-0806 宮崎市橋通東1-9-10	0985-26-7285	宮崎市(旧延岡町を除く)
		日南土木事務所	〒887-0031 日南市戸高1-12-1	0987-23-4881	日南市
		串間土木事務所	〒888-0001 串間市大字西力8970	0987-72-0134	串間市
		都城土木事務所	〒885-0024 都城市北原町24-21	0986-23-4512	都城町、三股町
		小林土木事務所	〒886-0004 小林市館野387-2	0984-23-5185	小林市、えびの市、高瀬町
		高岡土木事務所	〒880-2221 宮崎市高岡町内山3100	0985-82-1155	宮崎市(旧延岡町)、国富町、綾町
		西郷土木事務所	〒881-0005 西郷市大字三宅字下鍋9451	0983-43-2221	西郷市、西米良村、椎葉村の南部
		高鍋土木事務所	〒884-0002 児湯郡高鍋町大字北高鍋中環ノ三3870-1	0983-23-0001	高鍋町、新道町、木城町、川南町、柳井町
		日向土木事務所	〒883-0046 日向市中町2-14	0982-62-4171	日向市、門川町、柳井村、椎葉村の北部 美郷町
		延岡土木事務所	〒882-0872 延岡市美町町2-15	0982-21-6143	延岡市
市町村道	市町村	各市町村道路担当課			
一ツ葉有料道路	宮崎県 道路公社	宮崎県道路公社	〒880-0805 宮崎市橋通東2-7-18	0985-25-1588	
道路交通情報	日本道路交通情報センター		〒880-0803 宮崎市旭1-8-28	050-3369-6845	

道の相談室

道に関する貴重なご意見・提案・相談をお寄せください。今後のよりよい「道」づくりに役立てていきます。
(国道・県道・市町村道・高速道路を対象にしています。)

九州「道の相談室」

TEL 092-672-5614 FAX 092-476-3514

【受付時間】午前9時30分～午後5時 土・日・祝・年末年始を除く

宮崎県「道の相談室」(一般公開)

TEL 0985-29-3854

【受付時間】午前9:30～午後5:00 土・日・祝日・年末年始を除く



QRコード
(宮崎県道路規制情報)

パソコン	http://roadl.pref.miyazaki.lg.jp/roadinfo/public/index.htm
携帯電話	http://roadl-mobile.pref.miyazaki.lg.jp/roadinfo-mv/mobile/
電話による自動音声案内	TEL 0985-35-3202

宮崎県 県土整備部 道路建設課

〒880-8501 宮崎市橋通東2丁目10番1号 TEL 0985-26-7180 FAX 0985-21-1655

- 道路建設課メールアドレス dorokensetsu@pref.miyazaki.lg.jp
- 道路建設課ホームページ <https://www.pref.miyazaki.lg.jp/dorokensetsu/index.html>

宮崎県庁ホームページアドレス・<http://www.pref.miyazaki.lg.jp/>